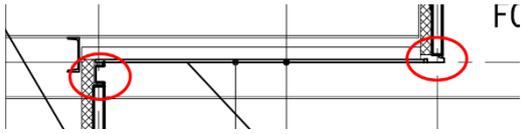


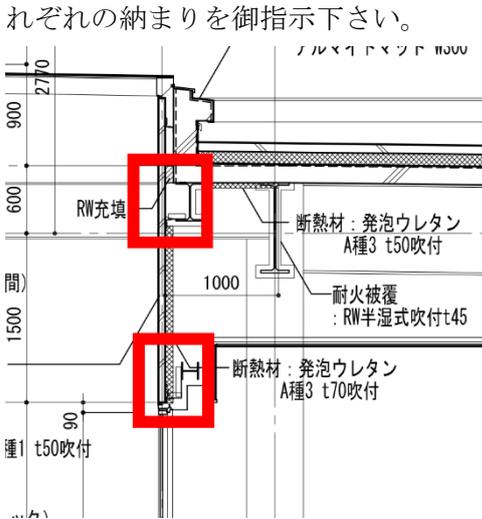
質 疑 応 答 書

工事名 仙台市役所本庁舎整備第 1 期 建築工事

	整理 番号	2 3 0 5 1 0 5 9 5
質 問 事 項	回 答	
(外部)		
図番 A-002・123・124 外部仕上表の屋根 1-1・1-2・屋根 2～5 において、床面バリキャップの記入がありますが、範囲は R 階平面詳細図-1・2 の斜線部：機器搬出入ルートと考えるて宜しいでしょうか。	仕上面積は 10 m ² とし、設置場所は契約後別途協議といたします。	
図番 A-002 外部仕上表の屋根 2～5 において、腰掛けパイプの記入がありますが、仕様・詳細・取付位置を御指示下さい。	仕様は下記とし、設置場所は契約後別途協議といたします。 スチール製 床固定式 W1500×H730 ADAL「M9144-15KS」同等品以上	
図番 A-002・014～023 外部仕上表の屋根及び平面図の凡例でオーバーフロー管の記入がありますが、取付位置の記入がありません。取付位置を御指示下さい。	数量は 12 としてください。設置場所は契約後別途協議といたします。	
図番 A-016 屋根 7 において、X7/Y9 通り付近に RD の記入がありますが、X9 通り側に排水溝+横引樋がある為、不要と考えるて宜しいでしょうか。	別添 1 を参照ください。	
図番 A-016・091・093・095 3F 屋根 9 のドレイン（6 か所）の排水経路において、B1～2 階平面詳細図で上階からの接続位置が異なり経路が読み取れない範囲があります。各ドレインの排水経路を御指示下さい。	別添 1 を参照ください。	

<p>図番A-016・017</p> <p>4階平面図のX6/Y2-1500部にRD2の記入がありますが、3階平面図ではTD3と径が相違しています。RD3に読み替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>A-016,017 3,4,5 階平面図を正としてください。</p>
<p>図番A-025~027・198/D-24</p> <p>3階室外機置場の目隠し壁の押出成形セメント板の仕様が下記のように相違しています。新增築工事特記仕様書-2及び立面図-1~3を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>■新增築工事特記仕様書-2及び立面図-1~3 …A種 縦張り</p> <p>■一般部分詳細図-3/D-24 …B種 横張り</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-049</p> <p>矩計図-5(3階)の3階F部矩計図(南面・X5-6間)の3FL+2500の庇において、下記の項目について御指示下さい。</p>	
<p>1) 屋根及び樋の仕様は下記のように考えて宜しいでしょうか。</p> <p>■アルミパネル t2.0曲げ加工フッ素樹脂焼付塗装(メタリック)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>2) また、ルーフトレン及び堅樋の記入がありません。排水経路を御指示下さい。</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>3) 庇と外壁との取合部に耐火St.PLの記入がありますが、厚さはt6と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>4) また、耐火St.PL面にロックウール吹付250mm上げと記入がありますが、25mmに読み替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>

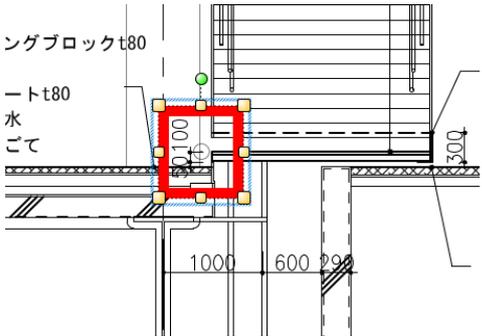
<p>図番A-049</p> <p>矩計図-5(3階)の3階B部矩計図(南面・X2-3間)において、室外機置場3-1上部軒天のけいカル板 t8+8 EP-Gと外壁ECP頂部・下端取合部に見切縁の記入がありますが、仕様を御指示下さい。</p> 	<p>下記としてください。</p> <p>アルミ押出型材 L-50×50×6 フッ素樹脂焼付塗装</p>
<p>図番A-050・096</p> <p>矩計図-6の3階B部矩計図(南面・X2-3間)において、X1/Y2-3間の受水槽・空調ポンプ室前にアルミパンチングメタルの記入がありますが、3階平面詳細図-1では受水槽・空調ポンプ室前に上部ECPパネルの範囲が無く相違しています。受水槽・空調ポンプ室前に上部ECPパネルが必要な場合は範囲を御指示下さい。</p>	<p>A-050 矩計図-6の3階B部矩計図の図名及び図内室名が誤記になります。</p> <p>正しくは下記になります。</p> <p>図名：3階B部矩計図(西面・Y6-7間)</p> <p>室名：非常用発電機室</p>
<p>図番A-050</p> <p>矩計図-6の3階B部矩計図(南面・X2-3間)において、外壁ALC板と耐風梁取合部に取付金物の記入がありますが、部材寸法は下記のように考えて宜しいでしょうか。</p> <p>■ L-65×65×6 (梁上下)</p>	<p>S107に記載の「SCB45S」として</p> <p>ください。</p>



鉄骨梁：頭繋金物 L-50×50×6
耐風梁：足元金物 L-50×50×4

図番A-082

階段詳細図-1 (低層部) / B-B '断面において、1段目踊場のY2通り側床にH100の立下りが表れますが、床同様の再生木デッキ立下りと考えて宜しいでしょうか。



ささら PL 現し(仕上げなし)として下さい。

図番A-045・093

矩計図-1、北面Y8通り1FL+3500室外機置場のアルミルーバーのW寸法において、立面図-3でX8-9'間全面、1階平面詳細図-2では室外機置場の開口はW8400程度で相違しています。開口部のW8400程度を正と考えて宜しいでしょうか。

A-027 図 立面図-3(北)を正とし、W15400として下さい。

図番A-080・081・306

EXP. J 詳細図-7 (外周部) / 外周-20において、防鳥ネットの設置範囲が低層部コア詳細図参照(総長16.5m)の記入がありますが、低層部コア

H1800の総長16.5mとし、設置場所は契約後別途協議といたします。

<p>詳細図-2・3では具体的な範囲が読み取れません。階段室東屋根パラペット(1FL+3300)より下記のように考えて宜しいでしょうか。</p> <p>異なる場合は具体的な範囲を平面図及び立面図に御指示下さい。</p> <p>□北面 W2300×H1500 (2FL-1200)+2450×6200 (2FL+3500)</p> <p>□東面 W9600×H6200 (2FL+3500)</p>	
<p>図番A-025・027・191</p> <p>2階ブリッジの幕板の仕上が下記のように相違しています。部分詳細図-2(2階ブリッジ)を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>■立面図-1・3…凡例b スチールパネル</p> <p>■部分詳細図-2(2階ブリッジ)…アルミパネル</p>	よろしいです。
<p>図番A-196/D-8</p> <p>一般部分詳細図-1の屋上排水溝詳細図において、排水溝防水モルタル内の溶接金網の仕様は下記のように考えて宜しいでしょうか。</p> <p>■ステンレス φ4 100×100</p>	よろしいです。
<p>図番A-196/D-9</p> <p>一般部分詳細図-1の屋根保護防水断熱工法及びパラペット詳細(RC笠木)において、(アルミ笠木)の納まりになる範囲がある場合は該当範囲を御指示下さい。</p>	該当なしとなります。
<p>図番A-197/D-15</p> <p>一般部分詳細図-2の屋上丸環詳細図において、取付位置が平面図。平面詳細図では見当たりません。該当範囲がある場合は取付位置を御指示下さい。</p>	該当なしになります。

<p>図番 A-199/D-28</p> <p>一般部分詳細図-4の屋上出入口において、出入口上部庇の取付位置が平面図。平面詳細図では見当たりません。該当範囲がある場合は範囲・寸法を御指示下さい。</p>	<p>該当なしになります。</p>
<p>図番 A-013・199/D-34</p> <p>またの免震継手の組数が一般部分詳細図-4の免震継手要領図（横引取付型）で14組数、中間免震層平面図では12組数と相違しています。免震継手要領図（横引取付型）を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図 A-014・047</p> <p>屋根付き広場の床仕上において、矩計図-3で外装床タイルの記入がありますが、範囲は1F平面図よりX6通前、W4500、Y1～9間と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>範囲については質問のとおりです。仕様は IR(インターロッキング)としてください。 ※外装床タイルが誤記となります。</p>

<p>図A-300・304 また、EXP. J 詳細図-1・5では上記範囲が再生木デッキ範囲で相違しています。 EXP. J 詳細図-5/外周-2の外装タイル納まりの詳細を御指示下さい。</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>図番A-351-2 サイン意匠図2のEX06外壁市章サインにおいて、下地補強が建築工事と記入がありますが、部材寸法・ピッチは下記のように考えて宜しいでしょうか。 ■ 堅材：L-75×75×9 L3000</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>5本</p> <p>■横材：L-90×90×7 L3000</p> <p>2本</p>	
<p>図番A-083・084</p> <p>階段詳細図-1・2の2階平面図において、手摺部に点字表示の記入がありますが、仕様を御指示下さい。</p>	<p>A-349-2 サインリスト 2 を参照ください。</p>
<p>(内部)</p>	
<p>図番A-133</p> <p>B1階天井伏図において、B1階EVホールの天井に梁型がございますが仕上は、RC面EP-Si塗装と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>ELVホールB1-1はすべて岩綿吸音板としてください。</p>
<p>図番A-086</p> <p>B1階平面詳細図-1において、駐車場X5-6/Y3-4にポストがございますが仕様を御指示下さい。</p>	<p>下記としてください。</p> <p>ダイヤル錠 前入前出 W300×D392×H150 杉田エース「PM-50A」同等品以上</p>
<p>図番A-074</p> <p>西コア詳細図-1B1階平面図において、ALC+特殊塗料がございますが仕様を御指示下さい。</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>図番A-002</p> <p>内部仕上表-1において、地下1階天井仕上で『天井あらわし』とございますが、普通型枠外しのまま』と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-002</p> <p>上記において、『天井あらわし』部分の梁型は、コンクリート打放し仕上と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-079</p> <p>上記通水口は、地下1階下はマットスラブ部分がございますが、通水管の長さを御指示下さい。</p>	<p>L245としてください。</p>

<p>図番A-048・086~089</p> <p>駐車場の地中外壁側の仕上は下記のように相違しています。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平面詳細図：RW（コンクリート打放） ・矩計図：C打ち放しFCC塗装 	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-002・086~089</p> <p>内部仕上表において、B1階PS・DS・EPS・CPSの壁仕上がコンクリート打放しとなっていますが、B1階平面詳細図でコンクリート打放し+フッ素樹脂クリア塗装又は記載の無い部分がございます。平面詳細図に記載のある場所を正とし、記載の無い部分はコンクリート打放しと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-002</p> <p>内部仕上表において、B1階PS・DS・EPS・CPSの床下地がF3・F12とございますが、床の仕上げは防塵床材ですが、F12は、鋼製床下地となっています。F12はF15湧水処理層に読み替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>A-002 外部仕上表・内部仕上表-1 の下記を参照ください。 B1階 EPS/CPS/地熱用 PS/OPS/DS</p>
<p>図面A-057・064</p> <p>B1Fトイレの壁仕上が下記のように相違しています。展開図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>展開図：EP塗装 中央コア詳細図：C-Si</p>	<p>A-057 中央コア詳細図-1 を正と してください。</p>
<p>上記においてC-Siが正の場合、仕様を御指示下さい。</p>	<p>EP-Si 塗装としてください。</p>
<p>図面A-086~089・199</p> <p>一般部分詳細図-4 D-30地下階外壁周り二重壁で二重壁裏にケイ酸質系塗布防水がございます</p>	<p>二重壁裏およびEVピット壁、配管ピット等壁、ガソリントラップ壁が該当になります。</p>

<p>が、B1階平面詳細図では、RW又は、RW+Iの表記となっています。地下外壁側のケイ酸質系塗布防水は二重壁裏のみと考えて宜しいでしょうか。</p>	
<p>上記に倣い、B2階地下外壁側は、露出部分はコンクリート打放、二重壁裏は塗膜防水と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図面A-022・087 B1階地熱用PSの壁仕上が下記のように相違しています。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 ・仕上表：コンクリート打放 ・平面詳細図：グラスウールボード</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図面A-301 EXP. J 詳細図-2において、床コンクリート充填に『補強材』とございますが、仕様は溶接金網φ6-100×100と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図面A-532 地下鉄地下連絡通路計画図-4において、壁納まり詳細図で二重壁下部に巾木：SUS-PL曲げ加工とございますが、内部仕上表で地下鉄地下連絡通路は内装壁タイルとなっています。地下鉄地下連絡通路計画図-4を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>A-002 外部仕上表・内部仕上表-1を正としてください。</p>
<p>上記、SUS-PL曲げ加工は、t1.5加工 H100と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>上記による。</p>
<p>図番A-005・A-100 5階通路5-4・5の仕上表の備考欄に『廊下手摺(両側)』の記載がございますが、平面詳細図に設置範囲の記載は見当たりません。仕上表を正と考え通路全面に手摺を見込むものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>A-100 5階平面詳細図-1を正としてください。</p>
<p>図番A-005・A-159 4階ELVホール4の展開図でB面のELV前のみ、</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>『H:内壁タイル』の記載がございます。D面のELV前には『H』の記載はございませんので、B面のELV前のみ『H:内壁タイル』と考えて宜しいでしょうか。</p>	
<p>図番A-096 3階X6通りのメンテナンス通路について仕上表に記載が見当たりません。仕上は通路3-1にならうものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>下記としてください。 床：コンクリートコテ押え 巾木：無し 壁：A-096 平面詳細図に倣う 天井：天井あらわし</p>
<p>図番A-096 3階X6通りのメンテナンス通路に階段がございます。段部の仕上、手摺等については、下記の様に考えて宜しいでしょうか。 ① 踏面：モルタルの上、ビニル床タイルA ② 蹴上：PL面に、ビニル床タイルA ③ 段鼻：屋内階段のノンスリップと同様 ④ 手摺：廊下の壁付手摺と同仕様</p>	<p>下記としてください。 ① 踏面：縞鋼板 SOP ② 蹴上：PL面に SOP ③ 段鼻：なし ④ 手摺：なし</p>
<p>図番A-008・159-12・332・333 15階ELVホールの中木が仕上表で『木 60』の記載がございますが、15階ELVホールの壁仕上は化粧鋼板ですので、化粧鋼板詳細図より巾木はスチールに読み替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-008・159-12 15階ELVホールの天井高さにおいて、仕上表で『CH=3000』の記載がございますが、展開図では『CH=2700』となっております。天井伏図等より、仕上表を正と考え『CH=3000』を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-004・A-094 2階通路2-6の壁仕上において、仕上表と平面詳</p>	<p>よろしいです。</p>

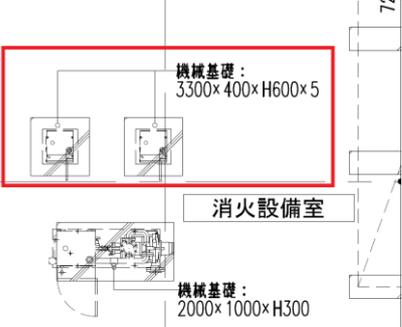
<p>細図の凡例で下記のように相違しております。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕上表：化粧けいカル板 ・平面詳細図：内壁壁タイル（凡例：H） 	
<p>図番A-004・A-135 2階ELVホール2・通路2-1～6・附室2-1・2の天井高さにおいて、仕上表と天井伏図で、それぞれ下記のように相違しております。天井伏図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>① 2階ELVホール2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天井伏図…CH3200 ・仕上表…CH3500 <p>② 2階通路2-1～5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天井伏図…CH3200 ・仕上表…CH3300 <p>③ 2階通路2-6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天井伏図…CH3200 ・仕上表…CH2400 <p>④ 2階附室2-1・2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天井伏図…CH3200 ・仕上表…CH3500 	<p>仕上表を正としてください。</p>
<p>図番A-004・A-135 上記の質疑で天井高さを仕上表を正と考えた場合、2階ELVホールの2の天井高さがCH3500で、取合う通路の天井高さがCH3300ですのでELVホール～通路間に下り壁が必要になるものと考えられますが、天井伏図に下がり天井の記載が見当たりません。『下り天井-2』を見込むものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-005～006・A-143 6～13階執務室の天井で仕上表で放射空調パネル</p>	<p>よろしいです。 『※天井下地は揺れ防止措置を</p>

<p>が別途工事とございます。執務室天井詳細図に『※天井下地は揺れ防止措置を講ずること』の記載がございます。天井が放射空調パネルの部分は下記の様に考えて宜しいでしょうか。</p> <p>① 放射空調パネル：別途工事 ② 天井下地：建築工事</p>	<p>講ずること』は誤記となります。</p>
<p>図番 A-100</p> <p>執務室 5-2～5 において、平面詳細図の 5-3 のトイレには手摺の図示がありますが 5-2 と 5-4 と 5-5 には手摺の図示がありません。5-2 と 5-4 と 5-5 には手摺は不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>手摺は有りとしてください。</p>
<p>図番 A-100・336</p> <p>5 階執務室において、カウンター (K5-1) がありますが 5 階平面詳細図-1 と高層部造作家具詳細図-1 で寸法、納まりが相違しています。5 階執務室のカウンター (K5-1) の納まりをご指示ください。</p>	<p>A-336 高層部造作家具詳細図-1 を正としてください。</p>
<p>図番 A-100・336</p> <p>前項 5 階執務室のカウンター (K5-1) において、高層部造作家具詳細図-1 では扉がカウンター取り付けとなっておりますが平面詳細図で間仕切取付となっております相違しています。カウンター横の扉の取付位置、材種、仕上、寸法、仕様等をご指示ください。</p>	<p>材種・仕上は宮城県産杉小径木練付合板仕上、扉丁番はスプリング自由丁番としてください。取付位置・寸法は図示の通りです。</p>

<p>図番A-100・209</p> <p>応接室5-1において、展示壁(D-116)の壁仕上が5階平面詳細図-1と一般部分詳細図-14で相違しています。一般部分詳細図-14を正とし、以下のように考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5階平面詳細図-1 LW-S i + F ・一般部分詳細図-14 LW-S i の上天然木練付合板と LW-S i の上特殊左官材 	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-326</p> <p>移動間仕切り詳細図(1)において、SLW 5F-02、03に両開き戸の図示があり内装工事と記載がありますが両開き戸の寸法、材種、仕上、仕様等の詳細をご指示ください。</p>	<p>両開き戸は不要としてください。</p>
<p>図番A-100・207</p> <p>執務室5-1において、5階平面詳細図-1にミニキッチンA(D-96)と記載がありますが一般部分詳細図ではD-96はOAフロアスロープになっており相違しています。執務室5-1のミニキッチンAの詳細をご指示ください。</p>	<p>A-208 一般部分詳細図-13 の D-112 を正としてください。</p>
<p>図番A-118</p> <p>14階執務室14-1において、14階平面詳細図-1にミニキッチンAと記載がありますがミニキッチンAの詳細をご指示ください。</p>	<p>A-208 一般部分詳細図-13 の D-112 を正としてください。</p>

<p>図番A-118・202</p> <p>執務室14-3・4において、姿見(D-57)の記載がありますが寸法が平面詳細図と一般部分詳細図で相違しています。一般部分詳細図を正とし、以下のよう によって考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・14階平面詳細図-1 W900×H2,400 ・一般部分詳細図-7 W500×H2,340 	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-004・010</p> <p>内部仕上表において、下記部屋の床下地はF21と記載がござい ますが、エレメント図に記載がない為、F12に読み替えて宜しい でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更衣室4-1・2 ・宿直室・シャワー室1・2 	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-005・099</p> <p>4階宿直室・シャワー室のスラブレベルが下記のように相違して おりますが、内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部仕上表 : -100 ・平面詳細図 : -300 	<p>A-099 4階平面詳細図-2を正として ください。</p>
<p>図番A-004・099</p> <p>4階共同作業室のスラブレベルが下記のように相違して おりますが、内部仕上表を正と考えて宜しい でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部仕上表 : -10 ・平面詳細図 : -300 	<p>A-099 4階平面詳細図-2を正として ください。</p>
<p>図番A-004・A-098内部仕上表において、4Fマシン室の壁下地はLW1と記載が ござい ますが、平面詳細図より、LW7と考えて宜しい でしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>

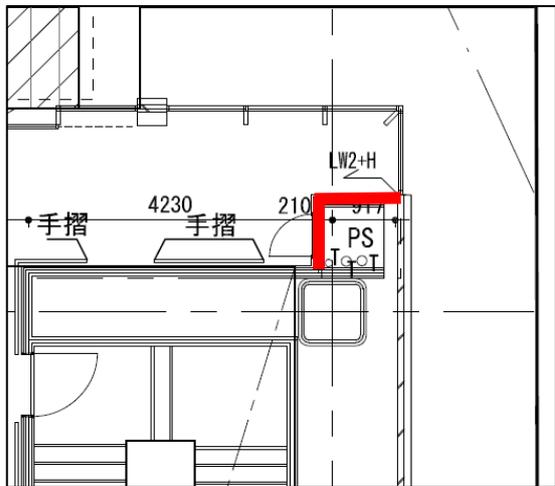
<p>図番A-098</p> <p>4階執務室4-4に化粧鋼板(D)の記載がございますが、展開図に種別の記載がございません。ビニルクロス(A)に読み替えると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-004・046・096</p> <p>3階MDF室の壁仕上が下記のように相違しておりますが、平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部仕上表：EP-Si 塗装 ・矩計図：素地 ・平面詳細図：グラスウールボード 	<p>A-004 内部仕上表-3 を正としてください。</p>
<p>図番A-004・096</p> <p>サーバー室の壁仕上が下記のように相違しておりますが、内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部仕上表：グラスウールボード ・平面詳細図：石膏ボード素地 	<p>A-004 内部仕上表-3 を正としてください。</p> <p>※内部仕上表：石膏ボードの上 EP-Si 塗装</p>
<p>図番A-004・136</p> <p>3階MDF・サーバー室の天井仕上が下記のように相違しておりますが、内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部仕上表：EP-Si 塗装 ・天井伏図：石膏ボード素地 	<p>A-004 内部仕上表-3 を正としてください。</p> <p>※内部仕上表：グラスウールボード</p>
<p>図番A-097・207</p> <p>3階非常用発電機室に取り付く機械基礎(D-100)の寸法が下記のように相違しておりますが、一般部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平面詳細図：1850 ・一般部分詳細図：1800 	<p>A-097 3階平面詳細図-2 を正としてください。</p> <p>※平面詳細図：1860</p>

<p>図番A-004・097 消火設備室の外壁側の仕上が下記のように相違しておりますが、内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部仕上表：グラスウールボード ・平面詳細図：断熱材表し 	<p>A-097 3階平面詳細図-2 を正としてください。</p>
<p>図番A-097 消火設備室において、下図の機械基礎は3300×400×H600×5と記載がございますが、1000×1000×H600×2と考えて宜しいでしょうか。</p> 	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-004・097 平面詳細図において、3階トイレ(男)・(女)・SKの壁はLW1・4と記載がございますが、内部仕上表より、LW2と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>A-097 3階平面詳細図-2 を正としてください。</p>
<p>図番A-008・122 R階防災無線の壁下地が下記のように相違しておりますが、内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部仕上表：LW1 ・平面詳細図：LW0 	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-008・122・123 R階ELV機械室R-1～3の壁下地が下記のように相違しておりますが、内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部仕上表：LW1 ・平面詳細図：LW0 	<p>よろしいです。</p>

<p>図番A-098・099</p> <p>4階平面詳細図において、会議室廻りにPT3（パーティション）の記載がございますが、こちらのパーティションの詳細図がございません。こちらのパーティションの仕様・寸法・メーカー品番についてご指示下さい。</p>	<p>A-331 スチールパーティション 詳細図-4のAAP高遮音仕様（オカムラ：PRECEDE同等品以上）としてください。</p> <p>PT3 会議室4-1～3 L20720×2700</p> <p>PT3 会議室4-4～6 L24830×2700</p> <p>PT3 会議室4-7～9 L45660×2700</p> <p>PT3 会議室4-10～12 L22400×2700</p> <p>PT3 会議室4-13～19 L55625×2700</p>
<p>図番A-008・123</p> <p>R階ポンプ室の壁下地が下記の様に相違しておりますが、内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部仕上表：LW1 ・平面詳細図：ALC素地あらわし 	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-060・061・098・099</p> <p>4・5階平面詳細図に中央コア詳細図参照と記載がございますが、4・5Fの中央コア詳細図の記載がございません。6・7F（偶数・奇数階）に倣うと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-065</p> <p>1・2階トイレ・1-1/A面の手洗器等裏にライニングの図示がございますが、B面に記載がございません。ライニングは必要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-065</p> <p>トイレ展開図において、1・2Fトイレ1-1の展開図が2つございますが、ベビーシートの記載がある展開図をトイレ1-2に読み替えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>図番A-065・084・202</p> <p>トイレ展開図において、1・2Fトイレ1-1・2及び1F/1-3・4に記載の鏡の仕様は一般部分詳細図部-7/D-59~61に倣い、寸法は600×900と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-084</p> <p>ひろびろトイレ1-2において、洗い場がございますが、こちらの仕様・寸法・メーカー品番についてご指示下さい。</p>	<p>A-202 一般部分詳細図-7 の D-63 介助犬用トイレを参照ください。</p>
<p>図番A-085・135</p> <p>天井伏図において、2階トイレ2-2に下り天井の記載がございますが、展開図に記載がございません。下り天井は不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>A-085 トイレ詳細図-2 (低層部) の2階平面図を正とし、下り天井を見込んでください。</p>
<p>図番A-059</p> <p>2階ひろびろトイレにおいて、下記の記載がございますが、こちらの仕様・寸法・取付用下地・メーカー品番についてご指示下さい。</p> <p>① 多目的シート ② オスメイト用鏡 ③ 汚物入れ</p>	<p>下記としてください。</p> <p>① TOTO EWC520BRS 同等品以上 ② TOTO YM6090A 一式同等品以上 ③ TOTO YKB101 同等品以上</p>
<p>図番A-059</p> <p>トイレ(男・女)1~2において、パウダーコーナーの記載がございますが、平面図に記載がございません。不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-059</p> <p>トイレに差替台の記載がございますが、こちらの仕様・寸法・取付用下地・メーカー品番についてご指示下さい。</p>	<p>TOTO YKA41R 同等品以上としてください。</p>
<p>図番A-003・009</p> <p>執務室2-3の天井下地が”C**”と記載がございますが、C17と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-009・143</p>	<p>「※天井下地は揺れ防止のため耐</p>

<p>C17特殊エレメント（放射空調パネル）において「※天井下地は揺れ防止のため耐震天井同等の仕様とする」とございますが放射空調パネルが別途工事より耐震天井下地も別途と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>震天井同等の仕様とする」は誤記となります。 天井下地は本工事となります。</p>
<p>図番A-009・143 上記、耐震天井下地が建築工事の場合は仕様、詳細をご指示下さい。</p>	<p>上記による。</p>
<p>図番A-094 執務室2-3内にPT1（パーテーション）の記載がございますが、詳細が不明です。こちらのパーテーションの詳細についてご指示下さい。</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>図番A-094・146 平面詳細図において、執務室2-4/B面の仕上の記号は“H”と記載がございますが、展開図より、A（ビニルクロス）と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-142 14階天井伏図において、執務室14-10、14-5内に将来間仕切想定位置と記載がございますが、本工事では範囲対象外と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-142 前項において本工事の場合、間仕切の仕様等 詳細をご指示下さい。</p>	<p>上記による。</p>
<p>図番A-05・130・131 議場断面詳細図-3・4において、Y1通りに遮音間仕切の記載がございますが、11.4mと高い間仕切となります。 新增築工事特記仕様書-3において、軽鉄壁下地（5m超）の商品名より、10.0m以下までしか対応しておりませんので、補強鉄骨が必要と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>

<p>GW充填が必要と考えてよろしいでしょうか。</p>	
<p>図番A-059 中央コア詳細図-3において、ひろびろトイレ1-1・2-1、共用トイレ1-1・1-2の間仕切は特記なき限りLW2+B、ハッチング部はLW2-Si+Bとすると記載がございますが、トイレ廻りにハッチングの記載がございません。 トイレ廻りの間仕切は通路に面しているためGW充填が必要と思われるので、トイレ廻りの間仕切はLW2+Si+Bに読み替えてよろしいでしょうか。</p>	<p>A-059 中央コア詳細図-3 を正としてください。</p>
<p>図番A-094 2階平面詳細図-1において、下図部 X6/Y9 通り PS A・D 面は防火区画ですので、LW6：片面耐火間仕切に読み替えてよろしいでしょうか。</p> 	<p>A-094 2階平面詳細図-1を正とし、契約後別途協議いたします。</p>
<p>図番A-008・120 15階調整室壁仕上において、仕上表(グラスウールボード(黒))と平面詳細図(ビニルクロス)で相違しています。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-130 14階議場において、議長席裏隔壁仕上(ケヤキ練付漆風の塗装)の仕様(メーカー名・品番)をご指示下</p>	<p>榊徳正合板「宮城県産ケヤキ不燃抗菌突板化粧板 モエネオ(漆風塗装仕上げ)」同等品以上としてく</p>

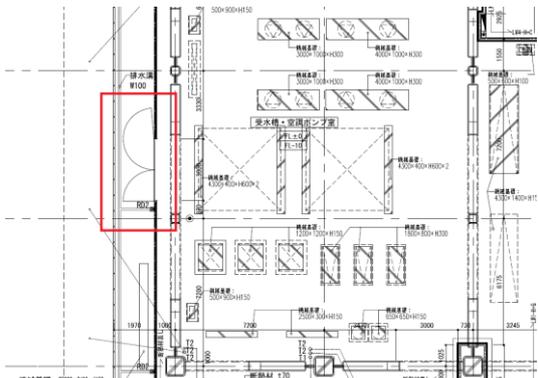
さい。	ださい。
<p>図番A-130</p> <p>14階議場において、議長席裏隔壁（GB-R t 12.5+ケイカル板 t6+ケヤキ練付漆風塗装）下地の図示がございません。軽鉄間仕切（W100 @455 二重組）と考えて宜しいでしょうか。</p> <p>※鉄骨補強材（□-150×150・H-150×150）がございますので一般軽鉄と考えております。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-003・092</p> <p>1階風除室北において、仕上表備考欄に靴拭きマットとございますが平面詳細図に図示がございません。仕様、詳細、寸法をご指示下さい。</p>	<p>ミヅシ「Clic-19 ニードルパンチタイプ」同等品以上としてください。</p> <p>※範囲は風除室全面になります。</p>
<p>図番A-092</p> <p>1階風除室北にございますインターホーン基礎（500角×H150）の仕上の図示がございません。コンクリート打放仕上と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>図番A-009・047</p> <p>1階ロビー他天井（木ルーバー1）において、エレメント図（C13）と矩計図で下記のように相違しています。矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・矩計図：石膏ボード t 9.5+岩綿吸音板 t9 +木製ルーバー ・エレメント図（C13） <ul style="list-style-type: none"> ：石膏ボード t 9.5+9.5+木ルーバー杉／石膏ボード9.5+9.5+グラスウールボード t 25（黒） 設備ライン-1：石膏ボード t 9.5+岩綿吸音板 t9／石膏ボード t 9.5+EP（黒） 下り壁：石膏ボード t 12.5+EP（黒） 	<p>A-009 エレメント図-1 の C13 を正としてください。</p>
<p>図番A-009・134</p> <p>上記、天井仕上において、エレメント図を正と考えた場合、木ルーバーと設備ラインとの施工範囲が天井伏図より判断できません。各天井仕上の施工範囲を</p>	<p>A-134 1階天井伏図を参照ください。</p> <p>斜線ハッチ掛け部分が木ルーバー部、白抜き部分が設備ラインとな</p>

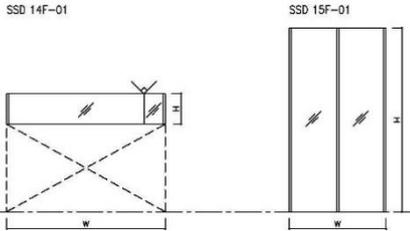
明確にご指示下さい。	ります。
<p>図番A-009・134</p> <p>上記、天井仕上において、エレメント図を正と考えた場合、下り壁（石膏ボード t 12.5 + EP（黒））のH寸法をご指示下さい。</p>	H=75mm としてください。
<p>図番A-009</p> <p>エレメント図（C13）において、「*天井下地は揺れ防止のため耐震天井同等の仕様とすること」とございます。メーカー名・品番をご指示下さい。</p>	「*天井下地は揺れ防止のため耐震天井同等の仕様とすること」は誤記となります。
<p>図番A-007・062</p> <p>14階ELV機械室床仕上において、仕上表（ビニル床タイルA）と中央コア詳細図（防塵塗装）で相違しています。中央コア詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。</p>	よろしいです。
<p>図番A-062・077</p> <p>14階ELV機械室に階段がございますが鉄骨階段とし、SOP塗と考えて宜しいでしょうか。</p>	よろしいです。
<p>図番A-062</p> <p>14階ELV機械室において、中央コア詳細図にALC板の図示がございますが板厚の図示がございません。t100 緊張と考えて宜しいでしょうか。</p>	よろしいです。
<p>図番A-062</p> <p>14階ELV機械室において、図面に手摺の図示がございませんが不要でしょうか。必要の場合は仕様、詳細をご指示下さい。</p>	A-193 部分詳細図-4 の手摺詳細図としてください。

<p>図番A-007・ 14階通路14-7壁仕上において、仕上表(天然木練付化粧板)と議場断面詳細図(化粧鋼板)で相違しています。仕上表を正とし天然木練付化粧合板と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>																		
<p>図番A-007・053 14階ロビーの天井高さにおいて、仕上表(CH2700)と矩計図(CH3000)で相違しています。仕上表を正としCH2700と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>A-053 矩計図-9 を正としてください。</p>																		
<p>図番A-349-1・350-1~19 サインリストとサインプロットにおいて、以下のサインの数量が相違しております。サインプロットの数量を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <table border="1" data-bbox="236 1137 778 1413"> <thead> <tr> <th>サインNo.</th> <th>リスト</th> <th>プロット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Y-02(1F)</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>K-11(2F)</td> <td>26</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>K-19(1F)</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>U-1(1F)</td> <td>97m程度</td> <td>120m</td> </tr> <tr> <td>(2F)</td> <td>124m程度</td> <td>120m</td> </tr> </tbody> </table>	サインNo.	リスト	プロット	Y-02(1F)	2	1	K-11(2F)	26	28	K-19(1F)	3	2	U-1(1F)	97m程度	120m	(2F)	124m程度	120m	<p>下記としてください。 Y-02(1F) : 1 K-11(2F) : 26 K-19(1F) : 3 U-1(1F) : 120m U-1(2F) : 120m</p>
サインNo.	リスト	プロット																	
Y-02(1F)	2	1																	
K-11(2F)	26	28																	
K-19(1F)	3	2																	
U-1(1F)	97m程度	120m																	
(2F)	124m程度	120m																	
<p>図番A-349-4・350-17~18 14階・15階サインプロットにおいて「U-06 掲示板」と指示がございますが、サインリスト4でU-06は展示スペースサインとなっております。サインリスト4の数量よりサイン名称を正とし、14階・15階の「U-06 掲示板」は「U-05 掲示板」に読み替えると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>																		
<p>図番A-349-4・350-18 15階サインプロットにおいて「U-08 展望ロビーサイン」と指示がございますが、サインリスト4</p>	<p>よろしいです。</p>																		

<p>でU-08はELV前デジタルサイネージとなっておりサインNo.と名称が相違しております。設置箇所よりサイン名称を正とし、「U-08 展望ロビーサイン」は「U-07 展望ロビーサイン」に読み替えると考えて宜しいでしょうか。</p>										
<p>図番A-350-5 2階サインプロットにおいてK-12トイレピクトサインAの数量は6か所と記載がございますが、プロット内の記号が4か所となっており数量が相違しております。トイレ2-1・2に指示がございませんので、こちらに2か所見込むと考えると宜しいでしょうか。 (見込み後：6か所で数量が一致)</p>	<p>8か所としてください。設置場所は契約後別途協議といたします。</p>									
<p>図番A-350-4 1階サインプロットにおいてK-14突出トイレピクトサインの数量は4と記載がございますが、プロット内の記号が5か所となっており数量が相違しております。附室1-1にK-14の指示がございますが、トイレピクトサインのため不要としK-14の数量は4と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>									
<p>図番A-350-2 B1階サインプロットにおいて階段室東にK-17EV前階数表示サインAの指示がございますが、取付箇所よりK-19階段室階数表示サインに読み替えると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>									
<p>上項を正とした場合、B1階のK-17EV前階数表示サインAとK-19階段室階数表示サインの数量が以下のようにサインリストと相違します。サインプロットの数量を正と考えると宜しいでしょうか。</p> <table border="1" data-bbox="236 1713 718 1848"> <thead> <tr> <th>サインNo.</th> <th>リスト</th> <th>プロット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>K-17</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>K-19</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	サインNo.	リスト	プロット	K-17	1	2	K-19	4	3	<p>サインリストを正としてください。K-19の設置場所は契約後別途協議といたします。</p>
サインNo.	リスト	プロット								
K-17	1	2								
K-19	4	3								
<p>図番A-350-4 1階サインプロットにおいてK-17階段室階数表示サインの数量は3と記載がございますが、プロッ</p>	<p>K-19 階段室階数表示サインはプロット記号を正とし、数量は2としてください。</p>									

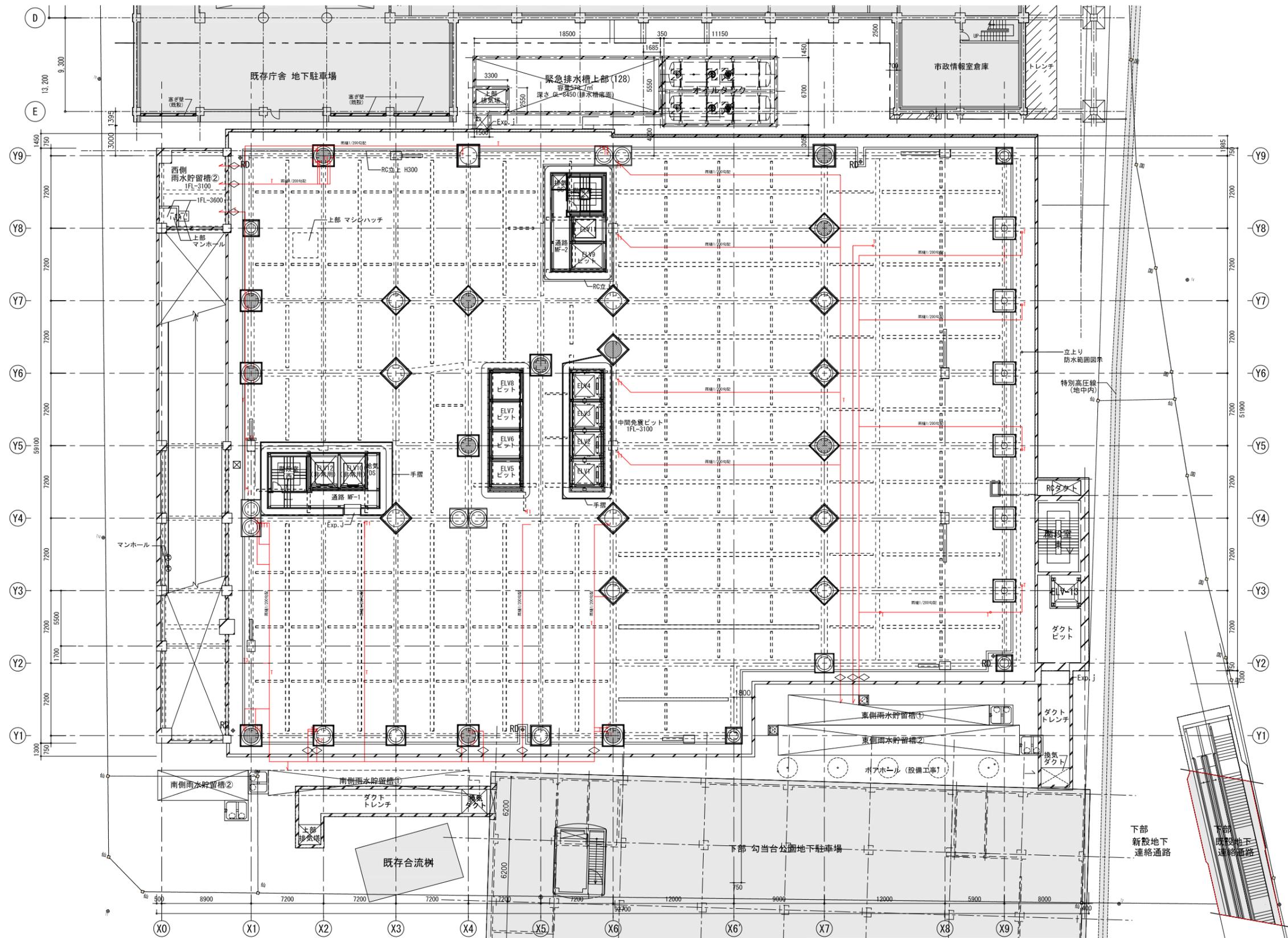
<p>ト内の記号が2か所となっており相違しております。階段室東に指示が無いため1か所見込み、1階のK-17の数量は3と考えて宜しいでしょうか。</p>										
<p>図番A-100・336</p> <p>5階平面詳細図-1と高層部造作家具詳細図-1において、以下の家具の数量が相違しております。</p> <table border="1" data-bbox="225 555 906 696"> <thead> <tr> <th>家具</th> <th>平面詳細図</th> <th>家具詳細図</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>K-5-7</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>K-5-8</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>高層部造作家具詳細図-1の取付箇所より、平面詳細図 執務室5-2のK-5-7をK-5-8に読み替えると考えて宜しいでしょうか。 (読替後：家具詳細図の数量と一致)</p>	家具	平面詳細図	家具詳細図	K-5-7	4	3	K-5-8	0	1	<p>よろしいです。</p>
家具	平面詳細図	家具詳細図								
K-5-7	4	3								
K-5-8	0	1								
<p>(建具)</p>										
<p>図番A-161-4</p> <p>2階建具案内図において、以下の箇所に建具番号の記載が無い建具がございます。以下の建具の建具番号をご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ X1/Y4-5 ・ X2-3/Y5-6 執務室2-5 	<p>下記としてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ X1/Y4-5 : SD共05 ・ X2-3/Y5-6 執務室2-5 : SD2F11 									
<p>図番A-161-6~11</p> <p>建具案内図において、以下に戸の記載がございますが建具番号がございません。建具番号をご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 執務室14-5、6 PS ・ 1F 倉庫(1) 倉庫(2) 休憩室 社員出入口 	<p>契約後別途協議といたします。</p>									
<p>図番A-161-8~11</p> <p>8~15階建具案内図において、EPS*-AとY9の間に取り付く片開戸に建具記号がございません。4~7階に倣いSD-共18と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>									

<p>図番A-101・161-6・171</p> <p>5階建具案内図において更衣室5-1、2にSF-5F-01が1か所ずつあり建具表での数量は2となっておりますが、平面詳細図では2か所ずつ記載があり数量が相違しております。平面詳細図を正とし、SF-5F-01の数量は4と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>A-161-64・5階建具案内図を正としてください。</p>
<p>図番A-167・177</p> <p>建具表-6においてSD-3F-28・29の形式が片開き框戸となっておりますが、ガラス欄にガラスの記載が無く姿図もガラスの無い片開戸となっております。SD-3F-28・29はガラス無しの片開戸と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番A-161-6・172</p> <p>建具表-11においてWD-5F-01に電気錠の記載がございますが、5階建具案内図において該当の建具に電気錠の指示がございません。建具表-11を正とし、WD-5F-01は電気錠と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>図番-096・161-5</p> <p>3階平面詳細図-1において、受水槽・空調ポンプ室D面に両開戸がございますが3階建具案内図に該当する建具の記載がございません。同室C面の両開戸と同等とし、受水槽・空調ポンプ室D面の両開戸はSD-3F-08と考えて宜しいでしょうか。</p> 	<p>A-161-53階建具案内図を正としてください。</p> <p>※建具不要になります。</p>

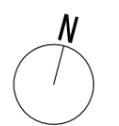
<p>図番A-168 SD-共02においてガラス欄に「NP-6.8」と記載がございますが、特定防火設備ですので耐熱強化ガラスt8に読み替えると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>A-168 建具表-7を正とし、契約後別途協議いたします。</p>
<p>図番A-004・167 建具表-6においてSD-3F-24のH寸法は3000と記載がございますが、取り付く備蓄倉庫1の天井高が2400となっております。SD-3F-24のH寸法は2400と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>A-167 建具表-6を正としてください。</p>
<p>上項を正とする場合、バックボードの仕様は「ケイカル板t6 EP工場塗装」と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>契約後別途協議いたします。</p>
<p>図番A-174・175 建具表において以下の建具の姿図は図示となっておりますが図示が見当たりません。以下の建具の姿図をご指示ください。 ・ SSD-14F-01 ・ SSD-15F-01</p>	<p>下記を参照ください。寸法は建具表のとおりとなります。</p> 
<p>図番A-161-10・328 スチールパーティション詳細図-1において、SP T*F-01の箇所数が6となっておりますが、13階にも同等のパーティションがあるため箇所数は7と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>数量は6とし、契約後別途協議いたします。</p>
<p>図番A-122・176 SD-RF-06において、建具表でのW寸法が750となっておりますがR階平面詳細図-1で該当建具のW寸法が900となっております。R階平面詳細図-1を正とし、SD-RF-06</p>	<p>A-176 建具表-15を正としてください。</p>

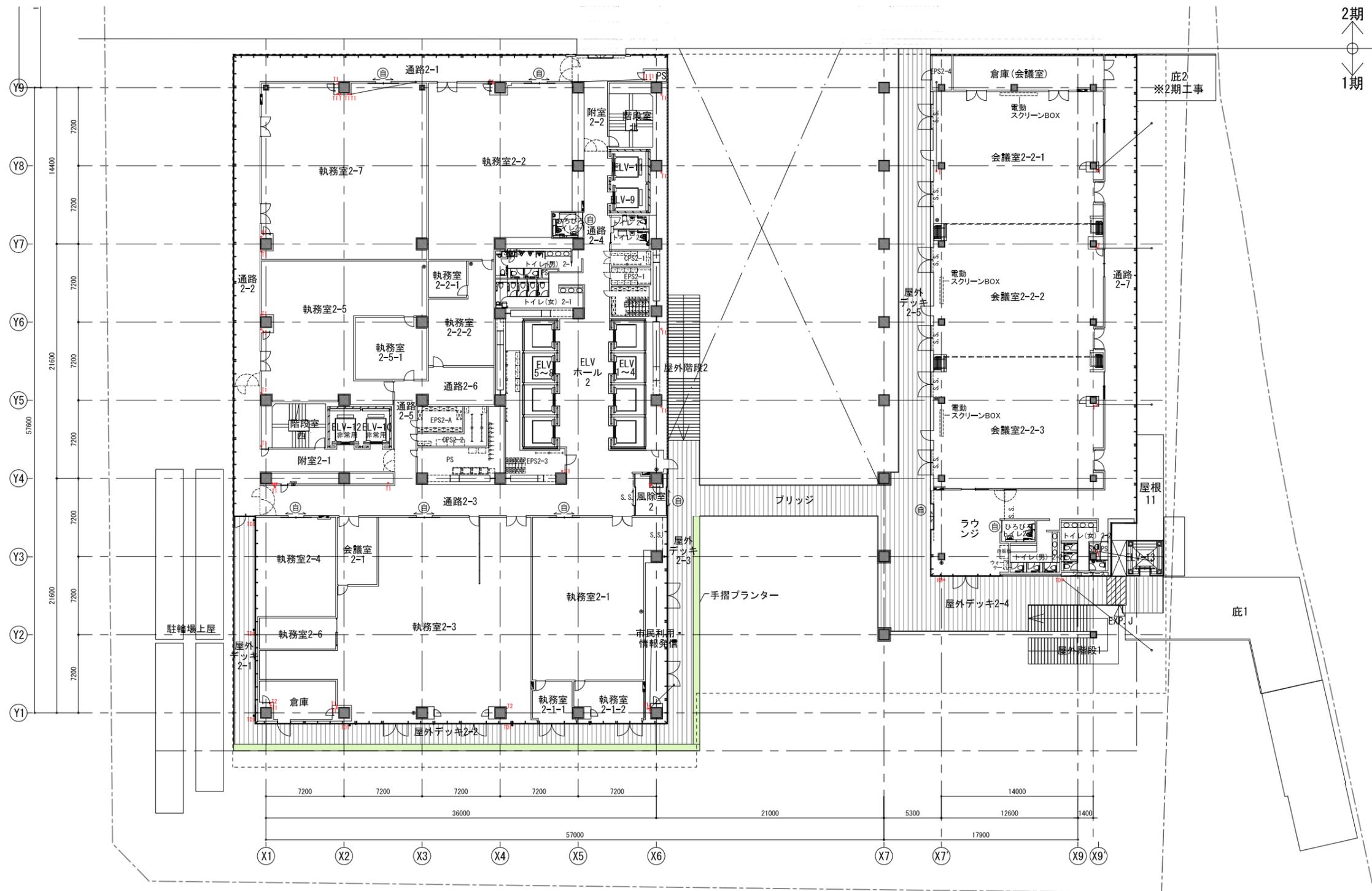
のW寸法は900になると考えて宜しいでしょうか。	
図番A-100 5階平面詳細図-1においてロビーに自動ドア(S SD-5F-01)がございますが、防護柵の記載が ございません。両袖にW1,500程度の防護柵を見 込むと考えるて宜しいでしょうか。	よろしいです。

注1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。



記号凡例		記号凡例		記号凡例	
■	壁埋込型消火器BOX	○	ステンレス製タラップ	⊕	自動扉
T	壁種 特形無き場合200φ(外部)・200φ(内部)	○	オーバーフロー管	⊙	消火器スタンド(別途工事)
T1・TD1	壁種 アルミ製165φ・TD: + 鋼鉄製中継ドレイン	田	種受石(横走り部はφ600設置)	■	室内消火栓 ▲は(消火器BOX付)(別途工事)
T2・TD2	壁種 アルミ製114φ・TD: + 鋼鉄製中継ドレイン	RD	鋼鉄製縦引レドレン N付ワグ(既製品)特形無き場合200φ	+	丸礎
T3・TD3	壁種 アルミ製99φ・TD: + 鋼鉄製中継ドレイン	RD1	鋼鉄製縦引レドレン N付ワグ(既製品)75φ	⊠	化粧蓋付マンホール(防臭タイプ)600角SUSタラップ付
	種凡例右記の※マークは元元にて雨水開放を示す	RD2	鋼鉄製縦引レドレン N付ワグ(既製品)100φ	◇	鋼鉄製マンホール 600φ(防臭タイプ) SUSタラップ付
		RD3	鋼鉄製縦引レドレン N付ワグ(既製品)150φ	◇	雨水管免蓋兼手





2期
↑
1期

記号凡例	記号	説明	記号	説明
■	壁埋込型消火器BOX	ステンレス製タラップ	Ⓜ	自動扉
T	壁種 特記無き場合200φ(外部)・200φ(内部)	オーバーフロー管	Ⓜ	消火器スタンド(別途工事)
T1・TD1	壁種 アルミ製165φ TD: + 鉄製中継ドレイ	種受石(機走リ部はφ600設置)	▲	屋内消火栓 ▲は(消火器BOX付)(別途工事)
T2・TD2	壁種 アルミ製114φ TD: + 鉄製中継ドレイ	RD 鉄製縦引M-F「レン」H「ワ」(既製品)特記無き場合200φ	●	丸扉
T3・TD3	壁種 アルミ製99φ TD: + 鉄製中継ドレイ	RD1 鉄製縦引M-F「レン」H「ワ」(既製品)75φ	Ⓜ	化粧蓋付マンホール(防臭タイプ)600角SISタラップ付
		RD2 鉄製縦引M-F「レン」H「ワ」(既製品)100φ	Ⓜ	鉄製マンホール 600φ(防臭タイプ) SUSタラップ付
		RD3 鉄製縦引M-F「レン」H「ワ」(既製品)150φ		

種凡例右記の※マークは足元にて雨水開放を示す



[制限付き一般競争入札]

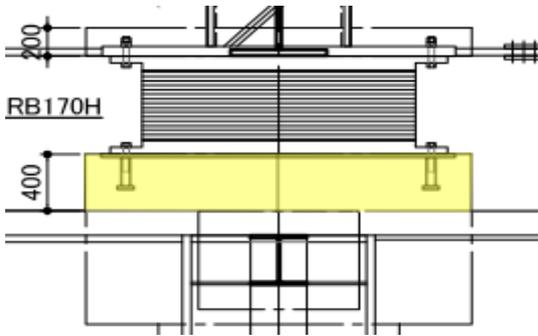
質 疑 応 答 書

工事名 仙台市役所本庁舎整備第 1 期 建築工事

	整理番号	2 3 0 5 1 0 5 9 5
質 問 事 項	回 答	
(構 造)		
<p>基礎下の砕石厚において、構造特記では捨コン 50mm 砕石 100mm、意匠矩計図-1 では捨コン 150mm のみ、矩計図-4 では捨コン 50mm 砕石 60mm とくい違いがあります。構造特記を正とし、捨コン 50mm 砕石 100mm と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-045, 048, S-1)</p>	<p>よろしいです。</p>	
<p>B1F 駐車場の嵩上げコンクリートにおいて、意匠矩計図では軽量コンクリートと記載がありますが、構造特記では軽量コンクリートの使用はありません。構造特記を正とし、普通コンクリートと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-045, S-2)</p>	<p>よろしいです。</p>	
<p>鉄骨梁横座屈補剛工法において、施工標準図-1 の一般事項内「本工事での使用条件」に指定が無く、片側スラブ梁端補強要領の形状に明記がありません。5～14FL の SG7 は U 字形鉄筋で補強筋を設置し、横補剛省略工法の記載が無い梁については、片側スラブとなる範囲に補強筋を見込むと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>SG7 は、片側スラブの条件はありませんので、補強筋は必要ありません。</p>	

<p>ご指示ください。 (S-17~19.316)</p>	
-----------------------------------	--

注 1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。

質 問 事 項	回 答
<p>SG17は大が^ン梁となっていますが、横補剛補強は不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (S-17~19.317)</p>	<p>SG7 同様に横座屈補剛工法としてください。片側スラブ梁の条件はありませんので、補強筋は必要ありません。</p>
<p>特記なきスラブ符号において、基礎、地下1階伏図、1BFL-3278 伏図の X9-X9+8005 通り間スラブ及び、基礎、地下1階伏図の X5/Y6-7 通り、X5/Y8-9 通りピット上スラブは、免震層伏図に倣い S200 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (S-102, 103)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>高流動コンクリートとなる免震基礎下部の範囲は、下記着色範囲と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>  <p>(S-1, 404)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>免震装置上部において、意匠詳細図では t200 のコンクリートの被覆が図示されております。被覆は下記と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通コンクリート ・平面寸法:免震基礎下部と同寸法 ・配筋要領:ワイヤメッシュφ6 100×100 程度(A-344, S-310~311) 	<p>よろしいです。</p>

<p>RDT80 のベースプレート及び定着板について、リストに記載がありません。寸法及び厚みはいずれも 340×410×t-28 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (S-312)</p>	<p>よろしいです。</p>
--	----------------

<p>質 問 事 項</p>	<p>回 答</p>
<p>SP50 の下部ベースプレートについて、リストに記載がありません。仕様、寸法及び厚みは SM490A □1770 t-25 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (S-311)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>⑦その他特記事項 6)ベースプレート株充填工法に記載の免震下部基礎コンクリートの試験施工について、対象は最もサイズが大きく条件の悪いと思われる NRB180H(ベニヤのモックアップ)の充填率が 90%以上の確認をすると考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (S-3)</p>	<p>契約後、監督員との協議によります。</p>
<p>B1 階柱主筋について、RC 柱、SRC 柱共に下記図示の様にマットスラブ下端レベル+500 まで見込み、圧接 1 か所を見込むと考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(S-212, 304, 304A)</p>	<p>圧接箇所は適宜考慮ください。</p>
<p><オイルタンク・緊急排水槽></p>	
<p>コンクリート仕様について、仕様が不明です。以</p>	<p>F c 3 0 ・ S 1 8 としてください。</p>

<p>下と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Fc24 S18cm <p>(S-417)</p>	
--	--

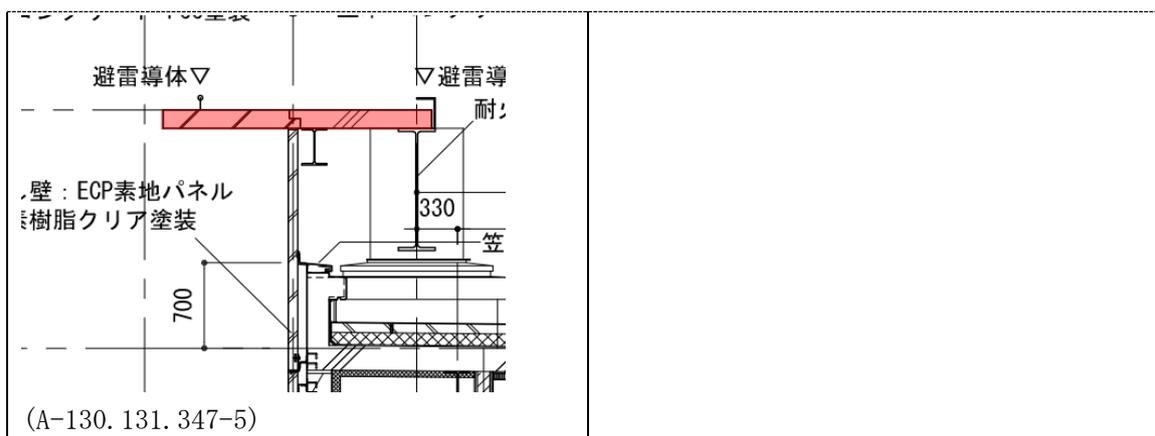
質 問 事 項	回 答
<p>緊急排水槽の土圧壁 FW60 について、構造リストがありません。FW60A のリストを使用すると考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(S-417)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>上記が正の場合、FW60A の壁厚さが以下の様にくい違います。意匠図を正とし、t=600 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意匠図(断面図) t=600 ・構造図(土圧壁リスト) t=450 <p>(A-190, S-417)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>緊急排水槽の土圧壁 FW25 について、構造リストがありません。W25 のリストを使用すると考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(S-417)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>緊急排水槽の耐圧版 FS60 について、構造リストがありません。FS60A のリストを使用すると考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(S-417)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>壁 W30 について、構造リストがありません。以下程度と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・t=300 ・縦横 D13@200 ダブル <p>(S-417)</p>	<p>t=300 mm、縦横 D 1 6 @ 2 0 0 ダブルとしてください。</p>
<p>緊急排水槽の釜場について、以下の様にくい違います。平面詳細図を正とし、800 角×D600 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平面詳細図 800 角×D600 	<p>よろしいです。</p>

<p>・断面図 □800×D1000 (A-190)</p>	
<p>緊急排水槽とオイルタンク間に 100mm の間がある と思われませんが、緩衝材はスタイロフォーム t=100 と考えて宜しいでしょうか。ご指示くださ い。 (A-190)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>質 問 事 項</p>	<p>回 答</p>
<p><庇 1(キャピ-)></p>	
<p>コンクリート仕様について、仕様が不明です。公 開内訳 P432 より以下と考えて宜しいでし ょうか。ご指示ください。 ・Fc30 S18cm (S-416. 公開内訳 P432)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>基礎伏図のスラブ FS71 について、スラブ天端レ ベルが不明です。基礎梁天端と同レベルとして GL-100 と考えて宜しいでしょうか。 ご指示ください。 (A-194, S-416)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p><ダクトトレチ></p>	
<p>コンクリート仕様について、スラブ値が不明です。 公開内訳 P391 より S18cm と考えて宜しいで しょうか。ご指示ください。 (A-527. 公開内訳 P391)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>東側のダクトトレチについて、躯体内 H 寸法等 が以下のようにくい違います。意匠図を正 として考えて宜しいでしょうか。 ご指示ください。 <相違点下記他> ・意匠図 東側接続開口部(既存駐車場側)H=3500 ・構造図 C-C' 断面 H=3450 (A-522, A-527)</p>	<p>よろしいです。</p>

--	--

質 問 事 項	回 答
(外部仕上)	
<p>一般部分詳細図-2<D-15>に屋上丸環詳細図がありますが、該当範囲が不明です。高層棟 R 階屋上パラペットに@3000 で設置すると考えて宜しいでしょうか。</p> <p>ご指示ください。</p> <p>(A-197)</p>	<p>該当なしとしてください。</p>
<p>一般部分詳細図-4<D-28>に屋上出入口上部 RC 庇の図示がありますが、図中に見受けられません。屋上外壁が RC で無い為、該当無しと考えて宜しいでしょうか。</p> <p>ご指示ください。</p> <p>(A-199)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>屋根のオーバーフロー管について、外部仕上表にステンレス製φ50 の記載がありますが、平面図に図示がありません。ルフトレインが 2 ヶ所以上無い屋根に必要とし、低層棟屋根 8・11 に各 1 ヶ所計上と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-002)</p>	<p>数量は 12 か所としてください。設置場所は契約後別途協議といたします。</p>
<p>庇 3F の仕上について、外部仕上表に超速硬化ウルタ塗膜防水と記載がありますが、矩計図-5 3F F 部 矩計図(南面・X5-6 間)の図示では鉄骨下地の庇とくい違います。矩計図-5 を正とし、庇天端仕上はアルパネ t2.0 フッ素樹脂焼付塗装(メタリック)と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-049)</p>	<p>よろしいです。</p>

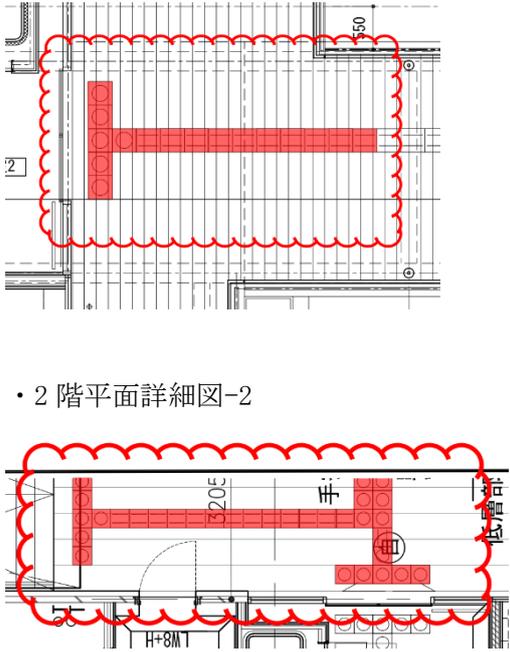
<p>2 階東側 ELV 金属板葺の庇について、堅樋・軒樋の記載がありません。堅樋・軒樋は不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-081)</p>	<p>よろしいです。</p>
質 問 事 項	回 答
<p>低層部コア詳細図 3 の ELV 屋根詳細図について、幕板の仕様が St パネル t2.3 フ素樹脂焼付塗装と記載がありますが、立面図(南)では凡例 F:コンクリート打放 FCC 塗装とくい違います。立面図(南)を正とし、コンクリート打放 FCC 塗装と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-025.081)</p>	<p>A-081 低層部コア詳細図-3 を正としてください。</p>
<p>屋根 4 の太陽光発電パネル下部のメンテナンスデッキについて、デッキ外周部の手摺は太陽光パネル工事に倣い別途工事と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-55.124.125.209)</p>	<p>手摺は不要としてください。</p>
<p>4 階屋根(排煙パネル)について、外部仕上表に「目隠しフェンス:嵌合固定式 フォーミングアルミ製ルーバー ポリエステル樹脂塗装 H2000」の記載がありますが、4 階平面詳細図-2・立面図に記載がありません。喫煙パネル外周部に L 型に設置するかと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-002.028.099)</p>	<p>不要としてください。</p>
<p>屋上 目隠し壁上部の PC 笠木について、PCa 割付図-5 では全て PC 版、議場断面詳細図-3・4 では下部目隠し壁を境界に PC 版と下記の通り在来に分かれています。PCa 割付図を正とし、全て PC 版と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>よろしいです。</p>



質 問 事 項	回 答
<p>屋根 1-1. 1-2. 2~5 について、外部仕上表に「床面バリキャップ : 500×1000 t6.0」と記載がありますが、該当範囲が不明です。公開内訳 P214 に倣い、屋根 4 に 10m2 を設置すると考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-002. 公開内訳 P214)</p>	<p>仕上面積は 10 m²とし、設置場所は契約後別途協議といたします。</p>
<p>屋根 1-1. 1-2. 2~5 について、外部仕上表に「腰かけパイプ : W1500」の記載がありますが、平面図等にありません。屋根 4 にスチール 溶融亜鉛メッキ仕上 φ48.6 1ヶ所と考えるて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-002)</p>	<p>仕様は下記とし、設置場所は契約後別途協議といたします。</p> <p>スチール製 床固定式 W1500×H730 ADAL 「M9144-15KS」同等品以上</p>
<p>屋根 1-1. 1-2. 2~5 について、外部仕上表に「目隠しパネル:H2100」の記載がありますが、R 階・PH 階詳細図に図示がありません。屋根 4・5 廻りの目隠し壁(ECP 素地パネル t=75)を示すと考えるて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-002. 056. 124. 125)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>下図赤枠の手摺について、PH2 平面図に記載がありますが、PH1・2 階平面図にありません。不要と考えるて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>よろしいです。</p>

 <p>(A-023. 024)</p>	
<p>屋外デッキ 2-1~2-5 の床について、矩計図-3 で敷モルタルの上、外装床タイルとありますが、図示では H150 程度の嵩上があります。この部分は嵩上げはコンクリート+溶接金網φ6 100□+ 外装床タイルと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-047)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>屋外デッキ 2-1~2-5 について、外部仕上表に落し口 φ60 とありますが、平面図に図示がありません。1 スパンに 1 ヶ所程度と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-002. 095)</p>	<p>不要としてください。</p>
<p>屋外デッキ 2-1~2-5 の手摺について、仕様が外部仕上表ではスチール FB 9×38、一般部分詳細図-4 <D-29>ではスチール FB 9×50 とくい違います。一般部分詳細図-4 を正とし、スチール FB 9×50 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-002. 199)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>屋外デッキ 2-3 の点字ブロックについて、2 階平面詳細図-2 と部分詳細図-2 で配置が下図の様にくい違います。部分詳細図-2 を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 ・部分詳細図-2</p>	<p>A-094 2 階平面詳細図-1 を正としてください。</p>

 <p>・ 2 階平面詳細図-2</p> <p>(A-094. 191)</p>	
---	--

質 問 事 項	回 答
<p>外壁市章サインについて、サイン意匠図 2 に下地補強がありますが、仕様が不明です。公開内訳 P233 に倣い 縦材:L-75×75×9 L3000×5 本、横材:L-90×90×7 L3000×2 本と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-351-2. 公開内訳 P233)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>PH 階屋根等の 樋が屋上に開放される場合、樋下に、樋受け石:コンクリート既製品 W300×D300 t150 を設置すると考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-023)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>04-15F バルコニーの床仕上について、外部仕上表に「ウレタン塗膜防水、15F の一部: 超速硬化ウレタン塗膜防水」と記載がありますが、矩計図-5 3F B 部 矩計図(南面・X2-3 間)では 4 階のバルコニーが超速硬化ウレタン塗膜防水と記載があり、くい違います。矩計図-5 を正とし、4 階バルコニー南面 2-3 間に超速硬化ウレタン防水を適用と考え</p>	<p>外部仕上表を正としてください。</p>

<p>て宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-002. 049)</p>	
<p>04-15F バルコニーの笠木について、矩計図に仕上の記載がありません。ウレタン系塗膜防水と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-050)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>4F バルコニー(X1-2/Y8-9)の PC 版について、5 階平面詳細図-2 では手摺壁の記載があり、形状 4 ですが、PCa 範囲図-1 では形状 1 とあり、くい違います。5 階平面詳細図-2 を正とし、手摺壁形状 4 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-101. 345)</p>	<p>5 階バルコニーは A-345 PCa 範囲図-1 を正としてください。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>14-15F バルコニーの笠木について、14. 15 階平面詳細図で 2700 ピッチ毎に巾が異なる図示となっておりますが、明確な巾が不明です。凹部:W100、凸部 W200 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-118~121)</p>	<p>A-199 一般部分詳細図-4 の D-95 を参照ください。</p>
<p>屋根 6 PC 版の形状について、PCa 範囲図-2 では形状 3、矩計図-9 では形状 1 とくい違います。矩計図-9 を正とし、形状 1 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-053. 346)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>04-15F バルコニーの手摺について、PCa 範囲図で Y1-4 通が高層部手摺③と記載がありますが、立面図-4(西)ではスチール手摺の図示とくい違います。PCa 範囲図を正とし、高層部手摺③と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-028. 345)</p>	<p>手摺は A-028 立面図-4 (西) を正としてください。</p>
<p>3F バルコニー 床の防水について、外部仕上表では塗膜防水、矩計図-5 3F A 部 矩計図(西面・</p>	<p>よろしいです。</p>

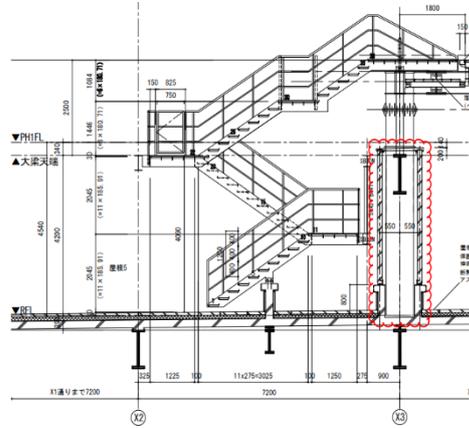
<p>Y2-3 間)ではアスファルト防水とくい違います。矩計図-5 を正とし、アスファルト防水と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-002. 049)</p>	
<p>外壁 ALC 板において、特記仕様書に厚さ t125、t150 と記載がありますが、範囲が不明です。公開数量書の t100 と t150 の比率(低層棟 t100 57% t150 43%、高層棟 t100 32% t150 68%)にて t125、t150 を計上として宜しいでしょうか。ご指示ください。 (特記仕様書-04)</p>	<p>下記としてください。 2F, RF 階 : t150 上記以外 : t100</p>
<p>外壁押出成形セメント板において、特記仕様書に厚さ t60、t75 と記載がありますが、範囲が不明です。高層棟屋上の目隠し壁のみ t75 とし、他外壁は t60 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(特記仕様書-04)</p>	<p>下記としてください。 RF, 3F 目隠し壁 : t75 他外壁 : t60</p>

質 問 事 項	回 答
<p>外壁において、外部仕上表に ALC 下地+スチールパネル 溶融亜鉛メッキ処理と記載がありますが、立面図に図示がありません。立面図凡例 ALC+アルミパネル フッ素樹脂焼付塗装を正とし、外部仕上表の ALC+スチールは ALC+アルミパネル フッ素樹脂焼付塗装と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-002. 025)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>外壁(X1/Y7 通)において、建具詳細図の AW-共 01 の R・S・T 断面詳細図では ALC 版、西立面図では ECP(立面凡例 B)と図示があり、くい違います。立面図を正とし、ECP と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-028. 182)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>3 階西面の外壁において、矩計図 5 3FA 部ではプレキャストコンクリート FCC 塗装、立面図では凡例 F:コンクリート打放し FCC 塗装と図示があり、くい違います。立面図を正とし、コンクリート打放し</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>FCC 塗装考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-028.049)</p>	
<p>PH 階(RF+4200)の外壁において、立面図(南東北西)では凡例 B:ECP 素地^ハ 裨 FCC 塗装、立面図(大屋根広場・屋上)では凡例 J:ALC フッ素樹脂塗装と図示があり、くい違います。立面図(大屋根広場・屋上)を正とし、ALC フッ素樹脂塗装と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-025~029)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>14階南面の外壁において、立面図(南)X1-6通では凡例 B:ECP 素地^ハ 裨 FCC 塗装、矩計図、議場断面詳細図ではプレキャストコンクリート FCC 塗装と図示があり、くい違います。矩計図、議場断面図詳細図を正とし、プレキャストコンクリート FCC 塗装と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-025.054.130)</p>	<p>よろしいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>3 階南東面のデジタルサイン部において、矩計図 5 3F D 部に床用有孔折版 t50 と図示がありますが、取付下地が不明です。取付下地の仕様は L-50×50 @900 溶融亜鉛メッキ仕上と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-049)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>2 階ブリッジにおいて、ケラバの仕様が立面図(南・北)では凡例:b スチール^ハ 裨 溶融亜鉛メッキ処理、部分詳細図ではアルミ^ハ 裨 t4.5 FUEB(メタリック)と図示があり、くい違います。部分詳細図を正とし、アルミ^ハ 裨 t4.5 FUEB(メタリック)と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-025.027.191)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>R 階(X3/Y5 通)において、部分詳細図 3 の A-A' 断面詳細図に下図の図示がありますが、平面詳細図には壁の記載がありません。</p>	<p>よろしいです。</p>

平面詳細図を正とし、壁は不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。



(A-123. 192)

3-15Fバルコニーの軒天井について、外部仕上表に「先端水切金物:アルミ曲げ加工 FEB」と記載がありますが、矩計図-5~8 では図示が無く、くい違います。矩計図を正とし、先端水切りは不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-002. 049~052)

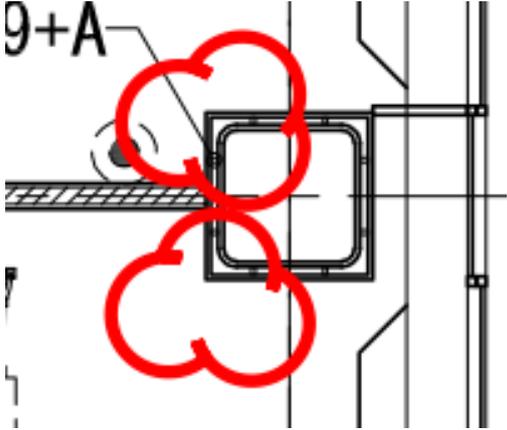
よろしいです。
※A-010 その他 6 を参照ください。

質 問 事 項	回 答
<p>風除室 東の出入口 (SSD1F-01) の排水溝について、SSD 詳細図に記載がありますが、仕上が不明です。防水モルタル金鍍仕上と考えて宜しいでしょうか。また、グレーチングの仕様はステンレスと考えて宜しいでしょうか。併せてご指示ください。(A-188)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>免震跳出しスラブ 鼻先の手摺について、一般部分詳細図-4<D-29>ではFB-9×50、矩計図-4ではFB-9×38 とくい違います。部分詳細図-4を正とし、FB-9×38 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-199. 048)</p>	<p>A-199 一般部分詳細図-4 を正としてください。 ※FB-9×50</p>
<p>1 階平面図に郵便ボックス基礎、デジタルサインが別途工事とありますが、詳細の記載がありません。壁の取付補強も別途工事と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>(A-014)</p> <p>立面図に非常用進入口表示▼の図示がありません。不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-025)</p> <p>ヘルポート 風向灯付風向指示器図について、ヘルポート詳細図-7 に別途工事とありますが、吹流し L2000 の部分のみ別途工事もしくは支柱等も含め全て別途工事のどちらかが不明です。吹流し L2000 の部分のみ別途工事と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>(A-314)</p> <p>庇 1 について、1 階平面図に外壁の記入がありますが、部分詳細図-5(庇 1)では外壁が無く、独立柱のみです。1 階平面図を正とし、外壁は無しと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>(A-194)</p>	

質 問 事 項	回 答
<p>特記仕様書に軒天の耐風圧の記載がありません。外壁の耐風圧を参考に 2680(pa)と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-001. 182)</p>	<p>よろしいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(内 部)</p> <p>4 階会議室 4-10 について、平面詳細図では PT3 の記載がありますが、展開図では記載がなく違いがあります。平面詳細図を正とし、PT3 有りと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>い。 (A-098. A-149)</p>	
<p>4 階会議室 4-16. 17 について、平面詳細図 X6/Y6 通りの下図赤雲部分に「コーナガード」の記載がありません。会議室 4-15 と同様のコーナガードをそれぞれ一ヶ所ずつ見込んで宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-099)</p> 	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>4 階更衣室及び宿直室、シャワー室について、仕上表床下地欄に F21 と記載がありますが F21 に該当する床下地が見受けられません。エレメント図より F12 鋼製床組と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-004. 010)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>4 階更衣室について、平面詳細図に流し台(D-51)とありますが、D-51 には流し台に該当する詳細図がありません。D-51 ではなく、D-59 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-099)</p>	<p>よろしいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>4 階会議室 4-1. 13 について、仕上表及び平面詳細図ではスラブレベルが-10 と記載されておりますが、構造図の 4 階伏図では-100 となっております。構造図の 4 階伏図を正とし、床下地には 0A フォア-と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>A-004 内部仕上表-3、A-099 4 階平面詳細図-2 を正としてください。</p>

<p>うか。ご指示ください。 (A-004. 137. S-108)</p>	
<p>5 階倉庫 5-3 について、仕上表床欄に鋼製床組 H100 の記載がありますが、構造図の 5 階伏図ではスラブレベルが-10 となっています。構造図の 5 階伏図を正とし、鋼製床組 H100 は不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-005. S-108)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>5 階休憩室及び前室について、仕上表ではビニルクロス仕上となっていますが、平面詳細図では天然木練付化粧板とくい違います。仕上表を正とし、ビニルクロス仕上と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-005. A-100)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>1011 階給湯コーナー 10-2 について、笠木下 腰壁の高さが平面詳細図では H=2100、部分詳細図は H=1200 とくい違います。部分詳細図を正とし、H=1200 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-111. 208 D-110)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>1・14・15 階給湯室のミキッパについて、中央コア詳細図は L=1100、平面詳細図は L=1500 とくい違います。中央コア詳細図を正とし、L=1100 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-062. 063. 119. 120)</p>	<p>平面詳細図を正としてください。</p>
<p>14 階執務室 14-3・4 内休憩室について、姿見鏡が平面詳細図は W900×H2400、部分詳細図は W500×H2340 とくい違います。部分詳細図を正とし、W500×H2340 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-118. 202 D-57)</p>	<p>よろしいです。</p>

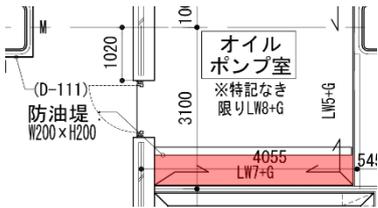
質 問 事 項	回 答
<p>1 階室外機スペース 1-3 について、平面詳細図・コア詳細図に記載のブロックチェーンの詳細の記載がありません。公開内訳 P163 に記載の定格荷重 0.5ton 揚程 2.5m と同様と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>(A-084. 093. 公開内訳 P163)</p> <p>1 階室外機スペース 1-3 の壁について、仕上表は吹付タイル、平面詳細図・コア詳細図はボード素地現しとくい違います。平面詳細図・コア詳細図を正とし、ボード素地表しと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-003. 084. 093)</p>	<p>A-003 内部仕上表-2 を正としてください。</p>
<p>中間免震層の防水堤 立上りについて、平面詳細図は W100、矩計図は W200 とくい違います。矩計図を正とし、W200 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-090. 045)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>中間免震層のマシハッチについて、平面詳細図に記載がありますが、詳細の記載がありません。公開内訳 P89 に倣い PC 板製と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A090. 091. 公開内訳 P89)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>中間免震層のマシハッチについて、1 階平面図は 2 カ所、中間免震層平面図は 1 カ所とくい違います。1 階平面図を正とし、2 カ所と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-013. 014)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>1 階給湯室について、平面詳細図にミニキッチンの記載がありますが、平面詳細図に詳細図番号の記載がありません。一般部分詳細図-13 の D-112 ミニキッチン C と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-003. 092. 208)</p>	<p>A-208 一般部分詳細図-13 の D-112 のミニキッチン A (W1800) としてください。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>1 階控室について、仕上表で床仕上欄にて OA フロアの記載がありますが、床下地欄では F14(床下空調)とくい違います。仕上表を正とし、F13(フリーアクセスフロア)と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>F14 を正としてください。 ※仕上：タイルカーペット B</p>

<p>(A-003. 010)</p> <p>1 階控室について、0A フロアの高さが仕上表では H=200、平面詳細図では H=100 とくい違います。仕上表を正とし、H=200 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>上記による。</p>
<p>(A-003. 092)</p> <p>3 階執務室 3-2. 3-3 について、平面詳細図にミニキッチン(D-96)の図示がありますが、一般部分詳細図 D-96 は 0A フロアスロープ 詳細の為、一般部分詳細図-13 の D-112 ミニキッチン C と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-097. 207. 208)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>1 階サービス店舗等 社員出入口及び休憩室、倉庫 (1) (2) の床下地について、仕上表にスラブレベル 100、仕上レベル 0 の記載ですが、床仕上がコンクリート直均しの為、建築工事の仕上レベルは-100 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-003)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>1 階サービス店舗等及び厨房想定範囲の壁下地について、一般間仕切凡例 LW-1(柱廻り含む)及び LW-4 の施工高さは LGS はスラブ迄、ボードは想定天井迄と考えて宜しいでしょうか。また、外壁面のふかし壁 LW-8 は LGS・ボード共想定天井迄と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-003. 092)</p>	<p>よろしいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>1 階 X1-2/Y1-2 通り厨房想定範囲の床下りについて、仕上表には-50 の記載ですが、平面詳細図には-300、構造図伏図には-200 の範囲でくい違います。構造図伏図を正とし、-200 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-003. 092. S-105)</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>1 階市民利用・情報発信 1-12 の床下地について、平面詳細図に OA フォア範囲となっておりますが、仕上表には床下空調納まり (F-14) の凡例で違いがあります。仕上表を正とし、床下空調納まり (F-14) と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-003. 092)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>1 階市民利用・情報発信 1-12 について、平面詳細図に L=1500 ミニキッチンのような図示がありますが、詳細図番号の記載がありません。部分詳細図 D-112 のミニキッチン C と同じと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-092. 208)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>1 階オイルポンプ室について、平面詳細図に防油堤 W200×H200 の記載がありますが、仕上の記載がありません。堤立上り天端及び立上りは防水モルタル+防塵塗装(床仕上)と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-092)</p>	<p>合成樹脂塗床(厚膜型エポキシ樹脂系)としてください。</p>
<p>上記質疑に関連し、防油堤内の下記赤塗範囲を防水モルタル+防塵塗装(床仕上)と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-092)</p> 	<p>よろしいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>1 階機械室 1-2 の床下地について、構造図 1 階床伏図の床下り FL-200 の範囲 (X4-5/Y8-9 通) ですが、仕上表では FL-10 で違いがあります。嵩上コンクリート t=200 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-003. 092. S-105)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>

<p>3 階受水槽・空調ポンプ室の床仕上について、仕上表では塗膜防水ですが、矩計図には防塵塗装の記載で違いがあります。仕上表を正とし、塗膜防水と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-004.049)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>3 階 UPS 室の壁仕上について、仕上表には EP-Si の記載ですが、平面詳細図にはグラスウールボードの凡例と違いがあります。仕上表を正とし、EP-Si と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-004.096)</p>	<p>A-096 3 階平面詳細図-1 を正としてください。</p>
<p>3 階 MDF 室の壁仕上について、仕上表には EP-Si の記載ですが、平面詳細図にはグラスウールボードの凡例、展開図では素地の凡例で違いがあります。仕上表を正とし、EP-Si と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-004.096.149)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>3 階 UPS 室及び MDF 室、サーバ室の天井について、仕上表にはグラスウールボードの記載ですが、天井伏図には石膏ボード素地の凡例で違いがあります。仕上表を正とし、グラスウールボードと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-009.136)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>3 階サーバ室の壁について、仕上表には EP-Si の記載ですが、平面詳細図及び展開図にはボード素地、矩計図にはグラスウールボードの記載で違いがあります。仕上表を正とし、EP-Si と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-004.049.096.149)</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>質 問 事 項</p>	<p>回 答</p>
<p>5 階執務室 5-3 の壁仕上について、平面詳細図にはビニルクロスと天然木練付化粧板の記載がありますが、仕上表及び展開図には天然木練付化粧板のみの記載で違いがあります。仕上表及び展開図を正とし、天然木練付化粧板のみと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>(A-004. 100. 151)</p> <p>4-13 階給湯室・ゴミ置場・キッチンについて、中央コア詳細図では L=1200、一般部分詳細図では L=1500 とくい違います。中央コア平面詳細図を正とし、L=1200 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-060. 208<D-112>)</p>	<p>A-208 一般部分詳細図-13 の D-112 を正としてください。</p>
<p>5 階通路 5-4～5 について、仕上表壁仕上にて練付合板の記載がありますが、平面詳細図凡例では織物クロスとくい違います。平面詳細図を正とし、織物クロスと考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-005. 100)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>8 階通路 8-4 について、仕上表壁仕上にて化粧鋼板の記載がありますが、平面詳細図凡例ではビニルクロスとくい違います。平面詳細図を正とし、ビニルクロスと考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-006. 107)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>1 階ホール等天井木ルーバー-1 について、エレメント図にてガラスルーボード (t25 W170) の記載がありますが、天井伏図では W400/600…等の記載がありくい違います。天井伏図を正とし、W170/400/600 のサイズを使分けると考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-009. 134)</p>	<p>よろしいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>5 階応接室の壁仕上 特殊左官材、14 階応接室、14 階議場の壁仕上 L 左官仕上はアサヒ工業 ジョリパット程度と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-005. 118. 126)</p>	<p>フッコー:FMX(フッ)同等品以上としてください。</p>
<p>消火器ボックスについて、工事区分表にて移動式は衛生工事の記載がありますが、公開内訳 P88</p>	<p>本工事とってください。 消火器ボックス : 8</p>

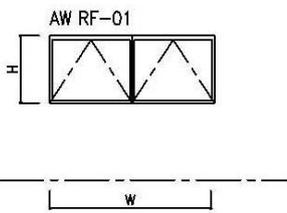
<p>では建築工事とくい違います。工事区分表を正とし、別途工事と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-08. 公開内訳 P 88)</p>	<p>設置場所は別途協議といたします。</p>
<p>断熱材について、矩計図 9 にて屋根スラブ下ウレタン A 種 1 t100 の記載がありますが、矩計図 10 では t70 とくい違います。矩計図 10 を正とし、t70 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-053~054)</p>	<p>A-053 矩計図-9 (14 階・15 階-1) を正としてください。</p>
<p>B1 階附室の壁について、西コア詳細図にて「※特記なき限り ALC+特殊塗装」の記載がありますが、特殊塗装はアサヒ工業 ジョリパット程度と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-074)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>軽量鉄骨壁下地について、5m 超の仕様が特記仕様書にタワー(TowerWall)、桐井製作所(SQ-PowerBar)三洋工業(High SICS)の記載がありますが、「一般間仕切 LGS @455 の高さが 7m を超える」並びに、「5m 以上の千鳥仕様となる範囲」のメーカー仕様の制限を超える場合、補強下地(スチール St □-100×100×2.3 鉛直材 @3000、水平材 1 段程度)を設けると考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (05 図)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>14 階議場の目隠し壁仕上について、議場平面詳細図、断面詳細図にケヤキ練付漆風塗装の記載がありますが、フッコー アンティオスタック程度と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-127. 128. 130)</p>	<p>㈱徳正合板「宮城県産ケヤキ不燃抗菌突板化粧板 モエネオ (漆風塗装仕上げ)」同等品以上としてください。</p>
<p>B1 階駐車場床仕上のセメント系塗床材について、仕様が不明です。ABC 商会 ラバクリート F 程度と考</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-002)</p>	
<p>ミニキッチン A・B について、詳細の記載がありません。タラスタンダード BL 認定 キッチン M 程度と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-092)</p>	<p>LIXIL Tio 同等品以上としてください。</p>

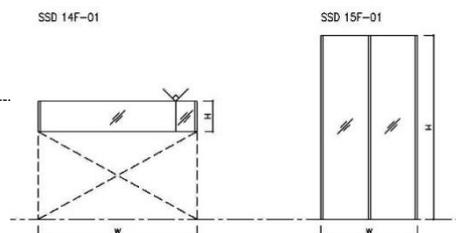
質 問 事 項	回 答
(建 具)	
<p>網戸の網種が不明です。ステンレス製と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-164. 166. 168. 170. 172. 174. 176)</p>	<p>下記としてください。 AG : ステンレス製 AW : ポリエステル製</p>
<p>建具案内図 5 階応接室 5-5 に WD5F-13 の記載がありますが、建具表-11 では WD5F-13 は欠番となっています。WD5F-13 は WD5F-12 と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-161-6. 172)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>WD5F-02 について、ガラス欄に HTG8 の記載がありますが、姿図凡例 6 は額無しとくい違います。姿図凡例 6 ではなく、姿図凡例 7 の額入親子開き戸と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-172. 177)</p>	<p>凡例 6 を正としてください。</p>
<p>AW14F-04 の H 寸法について、寸法欄に H1800 とありますが、姿図・立面図では最大 H 寸法が H2200 程度とくい違います。姿図・立面図を正とし、最大 H 寸法=2200 と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-180. 027. 174)</p>	<p>A-174 建具表-13 を正としてください。</p>
<p>建具表 仕上欄に記載の天然木練付合板について、表面仕上の OSCL 塗の記載がある建具と無</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>い建具がありますが、全ての建具の仕上の天然木練付合板に OSCL 塗が必要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-171~175)</p>	
<p>AW15F-02~04 について、形式欄にガリとありますが、姿図にはありません。ガリ(h=400)付とし、形式欄を正とし、寸法欄の建具 H 寸法は、ガリを含んだ寸法と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-176. 180)</p>	<p>よろしいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>AW15F-04 の H 寸法について、寸法欄に H1800 とありますが、姿図・立面図では最大 H 寸法が H2700 程度とくい違います。姿図・立面図を正とし、最大 H 寸法=2700 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-180. 027. 176)</p>	<p>下記としてください。 掃き出し部分： 欄間ガラリ含め H3115 腰壁部分： 欄間ガラリ含め H2260</p>
<p>AW15F-04・AW 共 05 の姿図にて、コーナー部が突付納まりのような表記ですが、複層ガラスは突付だと小口が露出します。方立を設置すると考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-176. 181)</p>	<p>契約後別途協議といたします。</p>
<p>AWRF-01 について、姿図記号欄に図示とありますが、姿図が無く、立面図や展開図からも姿図やガラスの有無が不明です。形式欄の突出窓横 2 分割を正とし、ガラスは LowE6+A12+P5+飛散防止フィルムと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-028. 144~159-12. 176)</p>	<p>姿図は下記としてください。 障子はアルミパネルとしてください。 ガラス・飛散防止フィルムは不要です。</p>  <p>The diagram shows a window unit labeled 'AW RF-01'. It consists of two vertical panes separated by a central mullion. The height of the unit is labeled 'H' and the width is labeled 'W'. The panes are shown with dashed lines indicating internal structure or glass layers.</p>
<p>AW2F-01(アルミパネル+片開きフラッシュ戸・特定防火設備)について、建具表に記載がありますが、建具キープランにはなく、また、平面詳細図に記載が</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>ありません。不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-166. 094)</p>	
<p>SWB2F-01・02 について、姿図に図示とありますが、姿図が無く、展開図もありません。公開内訳 P418 より、SWB2F-01 はパネル+FIX 連窓、SWB2F-02 は FIX 窓と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-162. 144~159-12. 公開内訳 P418)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SSDB1F-02 の W 寸法について、建具表-1 に W1465+1825 とありますが、姿図では W900+1800 とくい違います。建具表-1 を正とし、W1465+1825 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-177. 162. 088)</p>	<p>よろしいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>SLW5F-01・02 について、建具案内図と移動間仕切詳細図-1 で建具符号の数量がくい違います。建具案内図を正とし、SLW5F-01:2 ヶ所、SLW5F-02:1 ヶ所、SLW5F-03 は無しと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-326. 161-6)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>平面詳細図 3 階受水槽・空調ポンプ室 (X1-Y2-3) に建具があり、立面図にも両開き戸の記載がありますが、建具案内図にはありません。平面詳細図・立面図を正とし、建具は SD3F-08 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-028. 096. 161-5)</p>	<p>不要としてください。 ※立面図・平面詳細図が誤記になります。</p>
<p>SSD15F-01 について、姿図記号欄に図示とありますが、姿図が無く、展開図からも形式が不明です。2 段 2 連 FIX 窓 (W1100+1100×H2500+1700 程度の下図形状) と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>姿図は下記としてください。(寸法は建具表による)。</p>



 <p>(A-158. 159-12. 171)</p>	
<p>SLW4F-03 の W 寸法 について、移動間仕切詳細図に W13290 とありますが、平面詳細図では W26600 程度とくい違います。移動間仕切詳細図を正とし、W13290 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-098. 326)</p>	<p>よろしいです。 移動間仕切壁本体：W13290 壁レール：W26600</p>
<p>SD3F-28・29 の建具形式について、形式欄に片開き框戸とありますが、姿図記号欄では 1(片開き戸)とくい違います。姿図記号欄を正とし、片開き戸と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-167. 177)</p>	<p>よろしいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>SD5F-15 の建具形式について、形式欄に片開きとありますが、姿図記号欄では 6(親子開き)とくい違います。形式欄を正とし、親子開き戸と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-171. 177)</p>	<p>A-171 建具表-10 を正としてください。 ※片開きフラッシュ戸</p>
<p>SSD5F-01 の材質について、仕上欄に SUS とありますが、扉・枠材質欄では S(スチール)とくい違います。仕上欄を正とし、SUS と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-171)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SD5F-23 について、立面図に K(アルミパンチングメタル)の凡例がありますが、建具表には記載がありません。立面図を正とし、両開き扉 2 枚分をアルミパンチングメタルと考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-050. 026. 171)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>建具詳細図-9 K 断面図にて、ドア両端方立枠内に補強材の記載がありますが、厚みが不明で</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>す。無目部に倣い St-□-100×50×2.3t と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-187-3)</p>	
<p>以下の建具について、建具表と建具詳細図で枠見込がくい違います。建具詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p style="text-align: center;"><建具表> <建具詳細図></p> <p>・AW 共 04 125 70 ・AW 共 05 125 167 ・SD 共 03 300 200.5</p> <p>(A-182. 168. 183. 187-1)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SLW1F-01 のガラスについて、建具表に T-5+ガラスフィルムとありますが、移動間仕切り詳細図-3 では P-8+飛散防止フィルムとくい違います。移動間仕切り詳細図を正とし、P-8+飛散防止フィルムと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-327-2. 164)</p>	<p>A-164 建具表-3 を正としてください。</p>

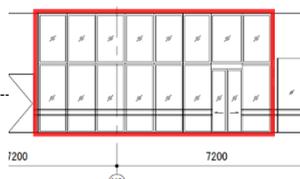
質 問 事 項	回 答
<p>詳細図の無いアルミ製建具について、特記仕様書に性能値の記載がありません。詳細図の無いアルミ製建具は建具詳細図に倣うと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (06 図、A-182~187-5)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>AW2F-02 の H 寸法について、寸法欄に H2760 とありますが、立面図・姿図では H3560 程度とくい違います。立面図・姿図を正とし、H3560 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-178. 025)</p>	<p>建具表寸法欄を正としてください。</p>
<p>AW1F-04 の建具形式について、建具表-3 に欄間突出とあり、立面図に欄間がありますが、姿図では欄間がありません。建具表-3 と立面図を正とし、欄間有と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-164. 181-1. 028)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>AW1F-01・2F-01 について、建具詳細図-10 に防</p>	<p>A-187-4 建具詳細図-10 を正としてくだ</p>

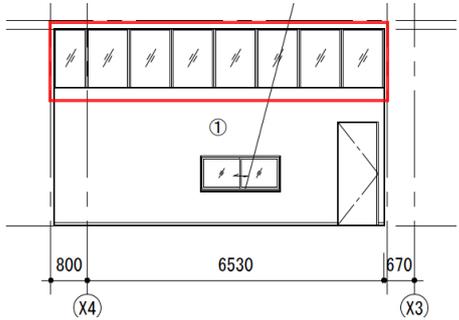
<p>火設備とありますが、建具表-3・5 では非防火とくい違います。建具表を正とし、非防火と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-164. 166. 187-4)</p>	<p>さい。</p>
<p>SSD14F-01 の建具形式について、図示とありますが、図示がありません。公開内訳 P293 の名称に倣い、天井からの垂れ壁(ステンパ[°] 祢)と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-174. 公開内訳 P293)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>AW 共 09・09' の網戸欄に○とありますが、FIX 窓の為、網戸は無しと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-168)</p>	<p>よろしいです。 ※網戸欄の○は A-184 建具詳細図-3 にある大定量換気スリットの網戸を記しています。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>SS2F-2 の仕上について、天然木練付化粧合板とありますが、袖防火戸面の仕上とし、扉裏面とスラット面は SOP 塗装と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-166)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>建具特記事項 共通事項にて、外部建具枠廻り仕様 防水モルタル詰め+現場発泡ウレタン吹付とあります。外壁 ECP 部はロックウール充填+現場発泡ウレタン吹付と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-161)</p>	<p>RC・ECP 部とも、下枠は防水モルタル、上枠・縦枠は現場発泡ウレタン吹付としてください。</p>
<p>以下の建具について、建具表と建具詳細図で寸法がくい違います。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 <建具表> <建具詳細図> ・SSD1F-01 W7600 W7300 ・SSD1F-02 W7600 W7300 ・SSD1F-03 W5004 W4360 ・SSD1F-04 W4272 W3878 ・SSD1F-05 W4272 W3878</p>	<p>下記としてください。 ・SSD1F-01 W7700 ・SSD1F-02 W7700 ・SSD1F-03 W5004 ・SSD1F-04 W4272 ・SSD1F-05 W4272</p>

<p>(A-188. A-164)</p> <p>SD15F-03 について、性能欄の防音に GW とありますが、SD15F-03 は嵌め殺し窓です。GW は不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-175)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SD15F-03 について、ガラス欄に防音ガラスとありますが、遮音性は T-2 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-175)</p>	<p>防音合わせガラス t12+t8 としてください。</p>
<p>SD1F-33 の仕上について、素地とありますが、扉枠の仕上が不明です。扉は素地(サ`止)、枠仕上は SOP 塗と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-163)</p>	<p>よろしいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>SSD1F-05 のガラスについて、P-10 とありますが、SSD1F-05 は防火設備です。P-10 ではなく HTG10 とし、SSD1F-05 を耐熱強化ガラス入りの防火設備と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-164)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>AW-RF01 について、姿図が無く性能欄に RW(ロ`ク`ル`充填)とありますが、AW-RF01 は突き出し窓の為、不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-176)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SD1F-14 の寸法について、建具表寸法欄は W2140×H4300 ですが、展開図では添付図の様に W8400×H4300 程度とくい違います。展開図を正とし、W8400×H4300 程度と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-148-1. 163)</p>	<p>W2140 を計上ください。</p>



<p>SW1F-01 について、寸法欄は W8300+5700+2700 とありますが、展開図では下図赤枠の様に W7300 程度とくい違います。展開図を正と考え SW1F-01 の寸法は W7300×H1400 程度と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-144. 163)</p> 	<p>W8300+5700+2700 を正としてください。</p>
<p>質 問 事 項</p>	<p>回 答</p>
<p>SW1F-02・03 の H 寸法について、建具表寸法欄は H900 ですが、姿図では H1300 程度とくい違います。姿図を正とし、H1300 程度と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-144. 163)</p>	<p>SW1F-02 は H900, SW1F-03 は H1400 としてください。</p>
<p>SD 共 13. SD4F-02. 03 の姿図 26 について、両袖パネの仕様が不明です。チール製 SOP 塗と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-168. 170. 177)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SW4F-02 について、姿図 41 と記載がありますが、姿図にありません。平面詳細図より、片袖 FIX 付両開き框戸(両開き框戸部 W1800+FIX 部 W300)と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-099. 170)</p>	<p>両開き框戸 W2100×H2700 としてください。</p>
<p>SD3F-28 の仕上について、建具表-6 に押出成形セメント板 フッ素樹脂塗装とありますが、外部側の仕上と思われ、受水槽・空調ポンプ室面の仕上が</p>	<p>A167 建具表-6 のとおり、框戸に外部仕上は押出成形セメント板としてください。受水槽・空調ポンプ室側は框・枠とも SOP と</p>

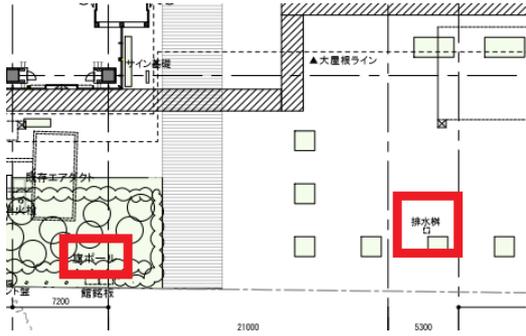
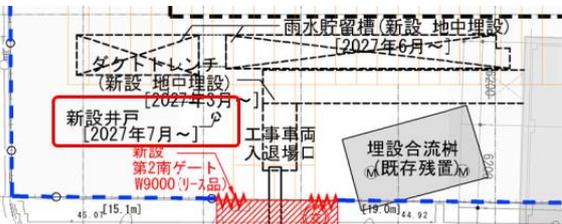
<p>不明です。受水槽・空調ホップ室面の扉と枠の仕上は SOP と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-167)</p>	<p>してください。</p>
<p>SD15F-17~19 の仕上について、建具表-14 は天然木練付化粧合板とありますが、仕上表では通路 15-3 側の仕上は化粧鋼板、委員会室側の仕上は織物クロスとくい違います。仕上表を正とし、SD15F17~19 の仕上は通路 15-3 側の扉片面は化粧鋼板、委員会室側の扉片面は織物クロス、枠仕上は SOP 塗りと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-008. 161-11. 175)</p>	<p>A175 建具表-14 を正としてください。 SD15F-17~19 の仕上は両面とも天然木練付化粧合板となります。</p>
<p>ガラおよびガラ付 AW 全てにホッパーが付くと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-162~176)</p>	<p>よろしいです。</p>

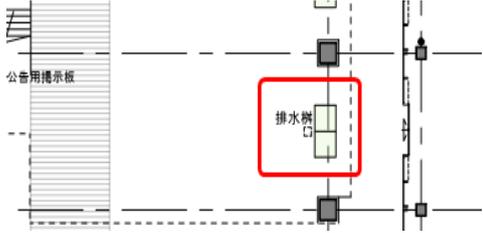
質 問 事 項	回 答
<p>上記ホッパーの吹付材については、公開内訳 P265 より、裏面グラウト吹付 t3.0 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-162~176. 公開内訳 P265)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>AW15F-02 のホッパーについて、詳細図が無く仕様が不明です。建具詳細図-7 AW-15F-03 A 断面詳細図に倣うと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-187-1)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>AW2F-05・06 のホッパーの寸法について、建具表に記載のガラ寸法ではなく、2 階天井伏図に記載の寸法・数量を正と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 <建具表> <2 階天井伏図> ・AW2F-05 W42600 W1200. 300. 600 ・AW2F-06 W30600 W750(2ヶ所). 600. 350</p>	<p>A-166 建具表-5 に記載の寸法としてください。 ※天井伏図は室内天井面の OA・EA 開口を示す</p>

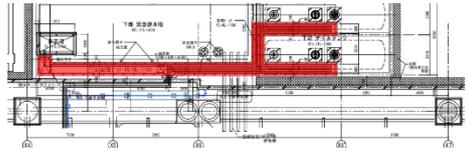
<p>(A-135. 166)</p> <p>SD 共-18 の仕上について、「設置される室仕上に倣う」とありますが、ガラスボード・ボード素地の場合は SOP 塗装を見込むと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-168)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>AW-共 アルミ^o 初取付下地について、建具詳細図-1<P 断面>及び建具詳細図-2<c 断面>では、□-60×30×2.3 ですが、建具詳細図-3<I 断面>では StC-***と記載があり、建具詳細図-4<E・F 断面>では取付下地の図示がありません。下記と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>① アルミ^o 初裏全ての両脇に取付下地 ② コーナ部は C 材、その他は□-60×30×2.3 ③ コーナ部 C 材 C-100×50×2.3</p> <p>(A-182～185)</p>	<p>よろしいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>AW-共 04・05 アルミ^o 初取付下地について、建具詳細図で□-60×30×2.3 部分に吹付の図示がありますが、防火設備部分に必要とし、ロック^o吹付 t=25 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-182<P 断面>. 183<c 断面>)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SSD 詳細図 SSD1F03～05 詳細図にスリムイト^oア LX の記載がありますが、SSD1F-03・05 は建具表-3 より防火性能を有する為、スリムイト^oア LX では製作不可と思われます。スリムイト^oア LX 同等品程度の防火性能を有する建具と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-164. 188)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>木製建具枠の材質が不明です。公開内訳 P225～226 より、ナ^o集成材またはヒキ無垢材と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-164. 172. 174. 公開内訳 P225～226)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>SDB1F-11 のガラスについて、NF6.8 とあります</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>が、特定防火設備の為 HTG-8 と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-162)</p>	
<p>建具表-11.13 の木製建具の天然木練付について、か^ろ程度と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-172.174)</p>	<p>よろしいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>(外 構)</p> <p>1 階平面図 下図より赤枠範囲に旗ポールと排水桧が確認出来ますが、詳細図がありません。別途工事と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>  <p>(A-014)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>仮設計画図-1 下図より新設井戸の記載がありますが、詳細図がありません。別途工事と考えると宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> 	<p>よろしいです。</p>

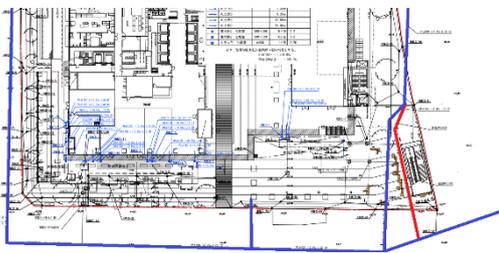
<p>(A-501)</p>	
<p>1 階平面図 下図より赤枠範囲 排水桝の記載がありますが、詳細図がありません。別途工事と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>  <p>(A-014)</p>	<p>よろしいです。</p>

質 問 事 項	回 答
<p>配管トレンチ蓋 詳細図について、配管トレンチ蓋詳細図に蓋 A1~3 化粧蓋の材質が記載されていません。公開内訳 P448 化粧蓋に倣い、ステンレス製と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。 (A-190. 公開内訳 P448)</p>	<p>本体はスチール製としてください。 A-190 部分詳細図-1 の配管トレンチ蓋詳細図 断面詳細図を参照ください。</p>
<p>駐輪場断面図について、駐輪場 上屋基礎の配筋は D16 @150 と記載がありますが、ダブル配筋(カゴ)と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-195)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>部分詳細図-1 下図より赤枠範囲 オルタンク配管トレンチピットの配筋と地業の仕様が不明です。下記と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋…D16 @200 ダブル(縦横共) ・地業…捨てコン t=50 砕石 t=100  <p>(A-190)</p>	<p>下記としてください。 配筋：D13 @200 ダブル (縦横共) 地業：捨てコン t=50 砕石 t=100</p>

--	--

質 問 事 項	回 答
<p>建物南側に再生木ウッドデッキと点字鋸の記載がありますが、ウッドデッキの下地材が不明です。ウッドデッキ下地はコンクリート舗装と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土間コンクリート t=150(コンクリート金鏝仕上) ・溶接金網 φ6 100×100 ・碎石 t=150 <p>(A-401)</p>	<p>建物南側 (EXP. J 金物より外側) のウッドデッキ・点字鋸は計上不要です。</p> <p>※A401 仮設外構計画図は図面に右側に凡例記載のあるアスファルト舗装・仮アスファルト舗装について計上ください。</p>
<p>雨水排水計画平面図について、集水桝 2 と 1 号人孔の蓋は化粧蓋と記載ありますが、化粧仕上材が不明です。部分詳細図-1 配管トレンチ 化粧蓋の仕上材に倣い、仕上材はインターロッキングブロックと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-190. 404)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>雨水排水計画平面図について、数量表に排水管 VU φ75、100 の項目がありますが、砂基礎の寸法仕様が不明です。下記と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・φ75…W400～700×H190 ・φ100…W500～800×H315 <p>(A-404. 406)</p>	<p>よろしいです。</p>

--	--

質 問 事 項	回 答
<p>下図 赤線範囲 排水管 HP φ 600 は新設の記載がありますが、青線範囲 排水管 HP φ 600 には新設の記載がありません。赤線範囲のみ新設と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p>  <p>(A-404. 406)</p>	<p>新設部分は下水切回し図面 (C-01~C-12) を参照ください。</p>
<p>上記 赤線範囲 排水管 HP φ 600 の詳細図がありません。砂基礎の仕様は VU 管 φ 600 に倣うと考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <p>(A-404. 406)</p>	<p>新設部分は下水切回し図面 (C-01~C-12) を参照ください。</p>
<p>雨水排水施設構造図(1)について、スリット側溝及び U 字側溝の詳細図がありますが、雨水排水計画平面図に設置指示がありません。不要と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。(A-404. 405)</p>	<p>よろしいです。</p>
<p>南側第 2 ゲート前 切下げ工事について、点字ブ</p>	<p>よろしいです。</p>

<p>ブロック復旧の指示がありますが、構成は公開内訳数量 P457 に倣い下記と考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none">・点字ブロック 300 角 t=60・下地モルタル t=40・碎石 t=250 <p>(A-501、公開内訳 P457)</p>	
---	--